◇┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳◆

**食科協かわら版　No.438　（2024年度No.13）**　 　2024/3/29

食の行政情報ならびに食中毒情報をお伝えする食科協のメールマガジン

食中毒情報は１回限り　行政情報は原則2回の掲載で削除します

新しいものは*NEW*マークがついております　期限設定のある記事は　期限終了まで掲載

**青字をスクロール　Ctrlキーを押しながらクリック　もしくは右クリックでハイパーリンクを開く**

◇┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻◆



**「開封したと同時にイヌのものになった」犬さんが寄り添うぬいぐるみって…「自分の物にしたんですね、可愛い」　まいどなニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/9909b530c94f3c911591924291be76c471e432f7>

|  |  |
| --- | --- |
| **目次** | **ページ** |
| 1. [**食科協関係**](#食科協関係) | **2** |
| 1. [**厚生労働省関係**](#厚生労働省関係) | **2-14** |
| **3**[**食品安全委員会関係**](#食品安全委員会関係) | **14-15** |
| **4**[**農水省関係**](#農水省関係) | **15-20** |
| **5**[**消費者庁関連**](#消費者庁関連)**リコール情報** | **20-27** |
| **6**[**食中毒・感染症**](#食中毒・感染症)  **細菌性食中毒→ウイルス性食中毒→寄生虫→自然毒→感染症→違反品の回収→他**  **各項目発生順で記載　菌種については月により掲載位置が変動しています** | **27-41** |

**１．****[食科協関係](#食科協関係)**

3月21日　　　食科協ワークショップ開催

3月22日　 　 かわら版437号を発行・かわら版ニュース＆トピックス418号を発行

3月22日　 　 ニュースレター247号を発行

3月26日　 　 かわら版ニュース＆トピックス419号を発行

3月29日　 　 かわら版438号を発行・かわら版ニュース＆トピックス420号を発行

**２.****[厚生労働省関係](#厚生労働省関係)**　<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

**★***Link***傍聴・参加が可能な審議会等の会議一覧　ご案内しきれないときもございます**<https://www.mhlw.go.jp/topics/event/open_doors.html>

**★***Link***副反応疑い報告の状況について（とても詳しい資料です）**

**厚生科学審議会 (予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会)**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-kousei_284075.html>

**★***Link***2022年3月31日　国立国際医療研究センター　COVIREGI-JPダッシュボード**

COVID-19 レジストリ研究　“ダッシュボード” 本データの注意点  
<https://www.ncgm.go.jp/pressrelease/2021/20220331.html>  
ダッシュボード  
<https://app.powerbi.com/view?r=eyJrIjoiNGJlMmZmNDctMDk0NC00MjkwLTk0NDgtYmM1MGFkYjNhN2RiIiwidCI6IjZmOGFmOWFkLTU2NDctNGQ2My1hYjIxLWRiODk0NTM3MzJmNyJ9>  
NCGM COVID-19 治療フローチャート（中等症以上成人) <https://www.ncgm.go.jp/covid19/pdf/20220322NCGM_COVID-19_Flow_chart_v5.pdf>

**■***NEW***令和６年３月28日薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品調査部会新開発食品評価調査会及び指定成分等含有食品等との関連が疑われる健康被害情報への対応ワーキンググループの合同開催　資料　2024/3/28**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39234.html>

　議題

（１）小林製薬の回収命令の対象となった製品の原因究明について（小林製薬から説明）

（２）（１）以外の小林製薬の紅麹を原料とする製品の対応について

（３）その他

資料

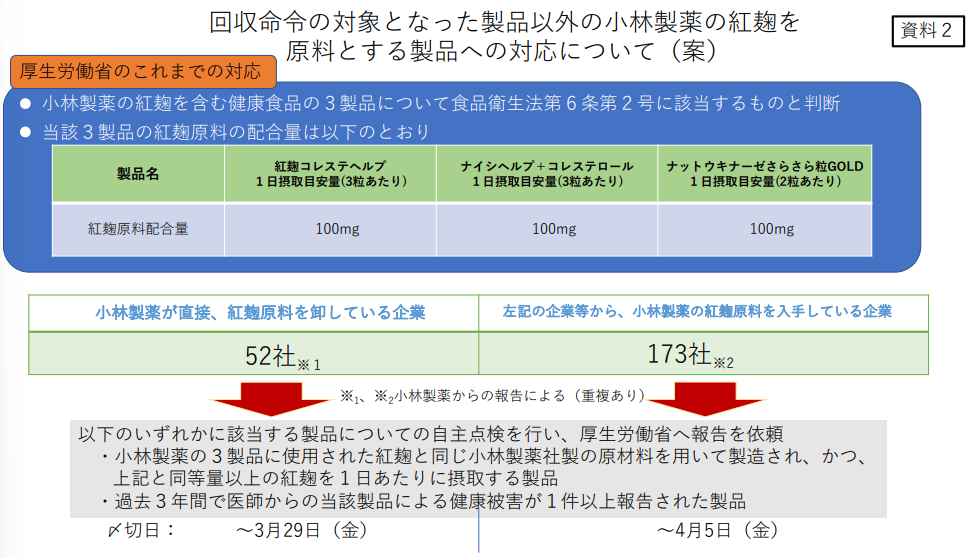
配布資料

議事次第・委員名簿・座席表　<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/ooo.pdf>

（配布資料）

資料１　小林製薬提出資料（机上配布）

資料２　回収命令の対象となった製品以外の小林製薬の紅麹を原料とする製品への対応について（案）<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001236953.pdf>



（参考資料）

参考資料１　 小林製薬の紅麹を含む健康食品に対する対応の経緯

<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001236933.pdf>

参考資料２　 紅麹を含むいわゆる健康食品の取扱いについて（令和6年3月26日付け健生食監発0326第6号）

　健生食監発 0326 第６号

令 和 ６ 年 ３ 月 26 日

大阪市健康局長 殿

厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課長

（ 公 印 省 略 ）

紅麹を含むいわゆる健康食品の取扱いについて

今般、令和６年３月22日に紅麹を含むいわゆる健康食品を取り扱う事業者（小林製薬株式会社）より、「紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ」（<https://www.kobayashi.co.jp/info/20240322/>　）に関する報道発表が行われ、厚生労働省ホームページにおいても、情報提供及び注意喚起等を行っているところです。

本日、小林製薬株式会社から状況等について聴取したところ、

・ 紅麹を含む特定のいわゆる「健康食品」を摂取した者で健康被害が多数報告されていることに加え、２名の死亡事例が報告されたこと

・ 健康被害との関連性が明らかとはなっていないこと

から、当該事業者が取り扱う下記の食品については、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第６条第２号に該当するものとして取り扱い、同法第59条に基づく廃棄命令等の措置を講じていただくようお願いします。

記

対象食品：

１．紅麹コレステヘルプ（45 粒 15 日分、90 粒 30 日分、60 粒 20 日分）

２．ナイシヘルプ＋コレステロール

３．ナットウキナーゼさらさら粒 GOLD

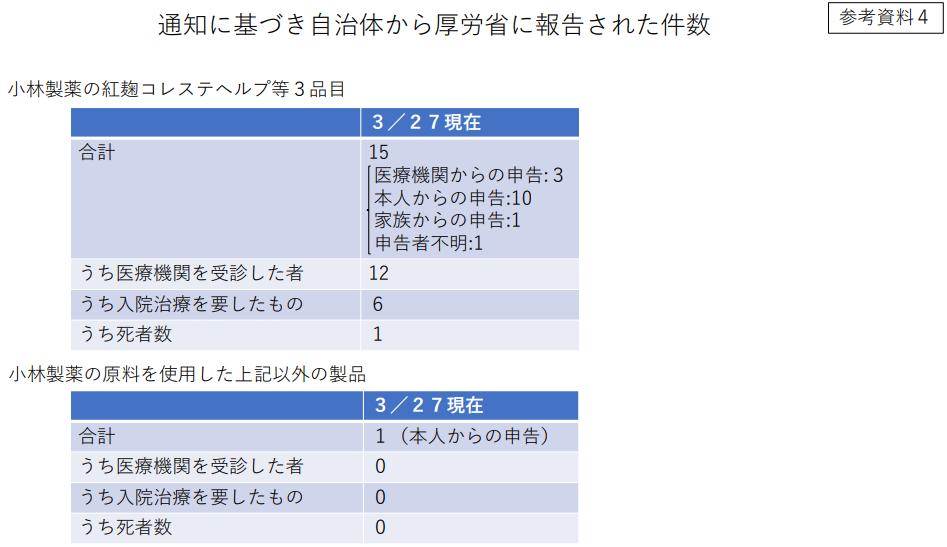
<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001236934.pdf>

参考資料３　 小林製薬（株）が把握している健康被害状況（延べ数）

<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001236935.pdf>



参考資料４　 通知に基づき自治体から厚労省に報告された件数



参考資料５　 通知に基づき自治体から厚労省に報告された情報一覧（机上配布）

**■***NEW***薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品調査部会新開発食品評価調査会及び指定成分等含有食品等との関連が疑われる健康被害情報への対応ワーキンググループ（ハイブリッド会議：非公開）の合同開催について　2024/3/27**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39169.html>

**■***NEW***健康被害情報　2024/3/27**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/daietto/index.html>

**紅麹を含む健康食品関係（令和６年３月～）**

小林製薬が販売した紅麹に関連した食品の自主回収情報をお知らせします。この製品を購入した方は、直ちに喫食を中止し、身体に異常がある場合には、医療機関を受診するか最寄りの保健所にご相談ください。

**・紅麹を含む健康食品の取扱いについて（令和６年３月22日）**

<https://www.mhlw.go.jp/content/001232941.pdf>

　事 務 連 絡

令 和 ６ 年 ３ 月 2 2 日

都 道 府 県

各 保健所設置市 衛生主管部（局） 御中

　特 別 区

厚生労働省健康・生活衛生局食品基準審査課

紅麹を含む健康食品の取扱いについて

令和６年３月22日に小林製薬より、「紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ」（kobayashi.co.jp/info/20240322/）に関する報道発表が行われ、情報提供及び注意喚起等が行われました。また、大阪市にて、本件に関する調査が行われているところです。

つきましては、各都道府県等における過去の健康被害相談について確認し、当該製品に関する健康被害相談に該当するものがある際は、「いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」（令和６年３月13日付け健生食基発0313第１号・医薬監麻発0313第５号。以下「対応要領」という。）に基づき、厚生労働省への報告等の対応を行うようお願いいたします。

なお、当該製品以外のいわゆる「健康食品」との関連が疑われる健康被害相談についても、対応要領に基づき適切に対応するようお願いいたします

**・紅麹を含む健康食品の取扱いについて （令和6年３月26日）**

<https://www.mhlw.go.jp/content/001234336.pdf>

　健生食監発 0326 第６号

令 和 ６ 年 ３ 月 26 日

大阪市健康局長 殿

厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課長

（ 公 印 省 略 ）

紅麹を含むいわゆる健康食品の取扱いについて

今般、令和６年３月22日に紅麹を含むいわゆる健康食品を取り扱う事業者（小林製薬株式会社）より、「紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ」

（<https://www.kobayashi.co.jp/info/20240322/>　）に関する報道発表が行われ、厚生労働省ホームページにおいても、情報提供及び注意喚起等を行っているところです。

本日、小林製薬株式会社から状況等について聴取したところ、

・ 紅麹を含む特定のいわゆる「健康食品」を摂取した者で健康被害が多数報告されていることに加え、２名の死亡事例が報告されたこと

・ 健康被害との関連性が明らかとはなっていないこと

から、当該事業者が取り扱う下記の食品については、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第６条第２号に該当するものとして取り扱い、同法第59条に基づく廃棄命令等の措置を講じていただくようお願いします。

記

対象食品：

１．紅麹コレステヘルプ（45 粒 15 日分、90 粒 30 日分、60 粒 20 日分）

２．ナイシヘルプ＋コレステロール

３．ナットウキナーゼさらさら粒 GOLD

**・【公益財団法人日本医師会宛】紅麹を含む健康食品との関連が疑われる事例について（協力依頼）（令和６年３月25日）**

<https://www.mhlw.go.jp/content/001233963.pdf>

　事 務 連 絡

令 和 ６ 年 ３ 月 2 5 日

公益財団法人 日本医師会 御中

厚生労働省健康・生活衛生局食品基準審査課

紅麹を含む健康食品との関連が疑われる事例について（協力依頼）

厚生労働省において、いわゆる「健康食品」の健康被害の未然防止及び被害発生時の拡大防止のため、「いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領」を定め、令和６年３月13日付け健生食基発0313第６号により、いわゆる「健康食品」と健康被害事例の関連が疑われた場合には、管轄の保健所へお知らせしていただくこと等の協力について､周知のお願いをしているところです。

今般、３月22日に紅麹を含む健康食品を取り扱う事業者（小林製薬）より、別紙の通り「紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ」に関する報道発表が行われ、情報提供及び注意喚起等が行われました。また、大阪市にて、本件に関する調査が行われているところです

つきましては、当該製品を摂取したことによると疑われる健康被害事例を把握された場合には管轄の保健所にお知らせいただくとともに、管轄の保健所による調査に対してご協力いただくよう、貴会員への周知等につきお願いいたします

**・いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について（令和６年３月13日）**

<https://www.mhlw.go.jp/content/001225216.pdf>

　健生食基発 0313 第１号

医薬監麻発 0313 第５号

令 和 ６ 年 ３ 月 1 3 日

都 道 府 県

各 保健所設置市 衛生主管部(局)長 殿

特 別 区

厚生労働省健康・生活衛生局食品基準審査課長

（ 公 印 省 略 ）

厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課長

（ 公 印 省 略 ）

いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について

いわゆる「健康食品」又は健康食品と称する無承認無許可医薬品による健康被害発生の未然防止及び被害発生時の拡大防止を目的として、厚生労働省では、「健康食品・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」（平成 14 年10 月４日付け医薬発第 1004001 号。以下「平成 14 年通知」という。）を示し、健康被害発生の未然防止のための体制整備及び被害発生時の対応手順等について周知してきたところです。

平成 30 年の食品衛生法改正により、食品衛生上の危害の発生を防止する見地から特別の注意を必要とする成分等を含む食品（以下「指定成分等含有食品」という。）については、当該食品との関連が疑われる健康被害情報の届出制度が導入され、運用されております。

今般、指定成分等含有食品の健康被害情報の収集制度の運用等を踏まえ、別添のとおり、「いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領」をとりまとめました。本通知は地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第245 条の４第１項の規定に基づく技術的な助言として通知いたしますので、平成 14 年通知からの変更点を確認の上、健康被害発生の未然防止及び被害発生時の拡大防止について適切な対応をよろしくお願いします。

なお、本通知を発出することに伴い、「いわゆる「健康食品」・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」（令和６年３月 11 日付け健生食基発0311 第１号・医薬監麻発 0311 第１号厚生労働省健康・生活衛生局食品基準審査課長、医薬局監視指導・麻薬対策課長連名通知）を廃止します。

**※参考：小林製薬株式会社ニュースリリース**<https://www.kobayashi.co.jp/>

（第１報）紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ

（第２報）紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ

（第３報）紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ

（第４報）紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ

（第5報）紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ（2024/3/28）

**紅麹に関する届出された食品のリコール情報（小林製薬関連に限る）**

<https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.mhlw.go.jp%2Fcontent%2F001233672.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK>



　PDF版　<https://www.mhlw.go.jp/content/001236070.pdf>

**紅麹使用製品への対応に関する関係省庁連絡会議（第１回）(令和6年3月27日）**

<https://www.mhlw.go.jp/content/001235173.pdf>

**■***NEW***食品中の放射性物質に関する「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の改正（原子力災害対策本部策定）　2024/3/26**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38922.html>

　　原子力災害対策本部においては、地方公共団体が実施する食品中の放射性物質検査の検査計画や原子力災害対策特別措置法に基づく出荷制限等の取扱いに関するガイドラインを定め公表しています。

　　本日、令和５年４月以降の検査結果等を踏まえて、原子力災害対策本部がガイドラインの改正を行いましたのでお知らせします。

検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001233140.pdf>

主な改正点

　　○検査対象品目の見直し（改正後のガイドラインP４-P６、別表）

　　　・直近約１年間の検査結果を踏まえ、検査対象品目を見直し。

　　○近年の検査結果等を踏まえ、水産物の記載を見直し（改正後のガイドラインP５-P６、別表、別添）

改正経緯

平成23年４月４日：「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」（ガイドライン）を公表。

平成23年６月27日：放射性ヨウ素の減少を踏まえ、放射性セシウム対策を主眼とするとともに、茶、水産物、麦類の取扱いを規定。検査対象に国民の摂取量の多い食品を追加。

平成23年８月４日：個別品目に牛肉、米の取扱いを追加。

平成24年３月12日：平成23年の検査結果、平成24年４月１日施行の基準値を踏まえた改正。

平成24年７月12日：平成24年４月以降の検査結果及び出荷制限対象食品の多様化を踏まえ、検査対象品目、出荷制限の解除要件等を改正。個別品目に大豆及びそばの取扱いを追加。

平成25年３月19日：平成24年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。水産物や野生鳥獣の移動性及びきのこ等の管理の重要性等を考慮した出荷制限等の解除要件等について改正。個別品目に原木きのこ類を追加。

平成26年３月20日：平成25年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。検査対象品目に事故後初めて出荷するものであって、検査実績が無い品目を追加。

平成27年３月20日：平成26年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。牛肉の検査頻度について、農家ごとに３ヶ月に１回程度から、12ヶ月に１回程度とすることができることを追加。

平成28年３月25日：平成27年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。関係者の意向を十分に踏まえて、新たな検査体制とその導入時期の検討等を追記。

平成29年３月24日：原発事故から５年以上が経過し、放射性物質濃度が全体として低下傾向にあり、基準値を超える品目も限定的となっていること等を踏まえ、栽培/飼養管理が可能な品目群を中心に検査を合理化及び効率化。これまでの検査結果の集積を踏まえた検査対象自治体、検査対象品目、出荷制限等の解除の考え方等の見直し。

平成30年３月23日：平成29年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。

平成31年３月22日：平成30年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。個別品目に野生鳥獣の肉類を追加、大豆を削除。

令和２年３月23日：平成31年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。個別品目の牛肉の取扱いの見直し。

令和３年３月26日：令和２年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。個別品目のきのこ・山菜類等の取扱いの見直し。

令和４年３月30日：令和３年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。

令和５年３月30日：令和４年４月以降の検査結果の集積を踏まえた検査対象品目及び検査対象自治体の見直し。

参考：食品中の放射性物質の検査及び出荷制限等に関する情報（厚生労働省ホームページ）

・食品中の放射性物質の検査結果

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/0000045250.html>

・関係都県が定めた食品中の放射性物質の検査計画

<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000203508_00039.html>

・出荷制限等の品目・区域の設定の経緯

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/2r9852000001dd6u.html>

・出荷制限等の品目・区域の解除の経緯

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/2r9852000001ddg2.html>

・現在出荷制限等の指示が出されている品目・区域の一覧

<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinkyu/0000030874.html>

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001224752.pdf>

**■***NEW***厚生労働省が発出した通知等（食品関連）（平成24年4月1日～）　2024/3/26**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000043164.html>

　農畜水産物等の放射性物質検査について

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001233153.pdf>

**■***NEW***食品に残留する農薬等の試験法　2024/3/26**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/zanryu/zanryu3/index.html>

**■***NEW***食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法　2024/3/26**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/zanryu/zanryu3/siken.html>

**■***NEW***令和６年度輸入食品監視指導計画を策定しました　2024/3/25**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38838.html>

　　輸入食品監視指導計画は、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第23条に基づき、日本に輸入される食品、添加物、器具、容器包装及びおもちゃの安全性を確保するため、輸出国における生産の段階から輸入後の国内流通までの各段階において厚生労働本省及び検疫所が実施する措置等について、毎年度定めるものです。

本計画は、厚生労働省ホームページ内「輸入食品監視業務」のページに掲載しています。

○　<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/yunyu_kanshi/kanshi/index.html>

【計画の主な内容】

(１) 輸出国段階での措置

　○ 輸出国政府との二国間協議、技術協力、計画的な現地調査等の実施

(２) 輸入時段階での措置

　　　○ 輸入者への輸入前指導を含む安全性確保に関する指導の実施

　　　○ 輸入届出の審査による食品衛生法への適合性の確認

　　　○ 輸入届出内容と実際の貨物が同一であることの確認等

　　　○ 多種多様な食品等の安全性を幅広く監視するためのモニタリング検査の実施

　　　　（検査件数約100,000件）

　　　○ 食品衛生法違反の可能性が高いと見込まれる食品等の輸入者に対する検査の命令

　○ 食品衛生法違反判明時の輸入者への改善結果報告の指導

　　　○ 海外からの問題発生情報等に基づく緊急対応の実施

(３) 国内流通段階での措置

　○ 食品衛生法違反判明時の回収等の指示

(４) その他

　○ リスクコミュニケーションの推進

**■***NEW***医薬品成分を含有する製品の発見について　2024/3/22**<https://www.mhlw.go.jp/content/11126000/001231495.pdf>

　　本日、福岡県から、別添のとおり報道発表を行った旨の連絡がありましたので、お知らせいたします。

　健康食品買上げ検査の結果について

－検査した１５品目のうち１品目から医薬品成分を検出－

県では、いわゆる健康食品による県民の健康被害を未然に防止するため、平成１４年度から買上げ検査を行っています。

今般、令和５年１２月に強壮や痩身等を意図して販売されている１ ５品目を買上げ、検査を行った結果、１品目から医薬品成分が検出されたため、同法律に基づき、本日、販売業者を管轄　する自治体に通報を行いました。

医薬品成分が含まれるものは、「食品」と称された場合であっても医薬品とみなされ、未承認の医薬品販売等を行ったものとして、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律違反となります。

　１ 買上げ検査概要

(1) 買上げ品目等：痩身系 ４品目（うち違反品１品目 ※詳細は別紙参照）

強壮系 １１品目

計 １５品目

(2) 買上げ先：１３社（インターネット販売業者から購入）

(3) 検査結果判明日：令和６年３月２２日

２ 結果

　　検査を行った結果、１品目から医薬品成分である「ヨヒンビン」を検出しました。

３ 違反製品に対する措置

(1) 本日、販売業者を管轄する大阪市に通報を行いました。

(2) 本日、販売業者及び違反品目について、厚生労働省に情報提供を行いま した。

当該情報は厚生労働省のホームページで公表される予定です。

(3) 本日、県のホームページに違反製品名等を掲載しました。

（掲載先：ト ップペー ジ > 防災・く らし > 食品・生活衛 生・動物 愛護> 食 の安全情報 > 健 康食品買上げ 検査の結 果について）

URL： <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kenko-r5-2.html>

４ 健康被害について

現時点において、この製品による健康被害は、報告されていません。

５ 県民への注意喚起

(1) この製品を購入した方は、直ちに服用を中止し、身体に異常がある場合には、医療機関を受診するか最寄りの保健福祉環境事務所、保健福祉事務所又は保健所に御相談ください。

(2) 医薬品的効能効果を謳った健康食品は購入しないよう心がけてください

　　違反品目の詳細

　　　販 売 名 ＳＬＥＮＤＲＩＮ

検出成分 ヨヒンビン

購 入 先 ｓｕｎｎｙｄａｙｓ（大阪府大阪市）※

※ 福岡県が製品を購入したインターネット販売業者

その他参考情報

　賞味期限 ２０２５年１月５日

購入価格 ２，９８０円

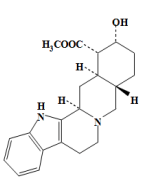
規 格 ６０カプセル

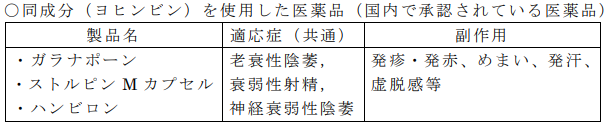
製 造 者 Sapphire Healthcare LLC

賞味期限及び規格は、違反製品やホームページに記載されていたものを示しています。検出された医薬品成分について

ヨヒンビン

〇 構造式



　　〇同成分（ヨヒンビン）を使用した医薬品（国内で承認されている医薬品）

**■麻しんについて　2024/3/21**

<https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html>

**■院内感染対策サーベイランス運営会議資料　2024/3/19**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38896.html>

　令和６年３月２６日（火）１３：３０～１５：００Web会議

議事次第

（１）診療所に係るJANISの公開情報の仕様について

（２）公開情報（検査部門）：ブレイクポイント（CLSI）の更新について

（３）検査部門公開情報等について

（４）その他

資料一覧

議事次第

<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001230185.pdf>

資料1．診療所に係るJANISの公開情報の仕様について

<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001230186.pdf>

資料２．公開情報（検査部門）：ブレイクポイント（CLSI）の更新について

<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001230187.pdf>

資料３．公開情報（検査部門）アンチバイオグラムへの抗菌薬の追加について

<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001230237.pdf>

資料４．菌名コードの追加について

<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001230238.pdf>

**■***NEW***原子力災害対策特別措置法第20条第２項の規定に基づく食品の出荷の取扱いについて　2024/3/28**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38959.html>

　　本日、原子力災害対策本部は、福島県から提出された「令和６年産米(2024年産米)に関する福島県管理計画」を踏まえ、福島県に対し、福島県の一部地域※で産出される令和６年産米(2024年産米)のうち、県の定める管理計画に基づかない米の出荷制限を指示しました。

１．福島県の一部地域（※）で産出される令和６年産（2024年産）の米のうち、県の定める管理計画に基づかない米について、本日付けで、福島県に対し出荷制限が指示されました。

　　（１）本日付けの原子力災害対策本部から福島県への指示は別添１のとおりです。

　　（２）福島県の管理計画は別添２のとおりです。

※福島県富岡町（平成30年３月９日に認定された特定復興再生拠点区域に限る。）、大熊町（平成24年11月30日付け指示により設定された避難指示解除準備区域及び平成29年11月10日に認定された特定復興再生拠点区域に限る。）、双葉町（平成25年５月７日付け指示により設定された帰還困難区域（平成29年９月15日に認定された特定復興再生拠点区域を除く。）を除く区域に限る。）、浪江町（平成29年12月22日に認定された特定復興再生拠点区域に限る。）、葛尾村（平成30年５月11日に認定された特定復興再生拠点区域に限る。）、飯舘村（平成30年４月20日に認定された特定復興再生拠点区域に限る。）

２．なお、原子力災害対策特別措置法の規定に基づく食品の出荷制限及び摂取制限の指示の一覧は、参考資料のとおりです。

【参考１】原子力災害対策特別措置法　－抄－

（原子力災害対策本部長の権限）

第２０条　（略）

　２　原子力災害対策本部長は、当該原子力災害対策本部の緊急事態応急対策実施区域及び原子力災害事後対策実施区域における緊急事態応急対策等を的確かつ迅速に実施するため特に必要があると認めるときは、その必要な限度において、関係指定行政機関の長及び関係指定地方行政機関の長並びに前条の規定により権限を委任された当該指定行政機関の職員及び当該指定地方行政機関の職員、地方公共団体の長その他の執行機関、指定公共機関及び指定地方公共機関並びに原子力事業者に対し、必要な指示をすることができる。

３～１０　（略）

【参考２】「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」（原子力災害対策本部：最終改正 令和６年３月26日）

​（別添１）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001236811.pdf>

（別添２）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001233077.pdf>

（参考資料）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001233079.pdf>

**■***NEW***原子力災害対策特別措置法第20条第２項の規定に基づく食品の出荷制限の解除　2024/3/28**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38958.html>

　　本日、原子力災害対策本部は、福島県に対し、原子力災害対策特別措置法に基づき出荷制限の指示がなされていた、桑折町において産出されたフキ（野生のものに限る。）について、解除を指示しました。

１福島県に対して指示されていた出荷制限のうち、桑折町で産出されたフキ（野生のものに限る。）について、本日、出荷制限が解除されました。

（１）本日付けの原子力災害対策本部から福島県への指示は、別添１のとおりです。

（２）福島県の申請は、別添２のとおりです。

２なお、原子力災害対策特別措置法の規定に基づく食品の出荷制限及び摂取制限の指示の一覧は、参考資料のとおりです。

【参考１】原子力災害対策特別措置法 －抄－

（原子力災害対策本部長の権限）

第２０条 （略）

２ 原子力災害対策本部長は、当該原子力災害対策本部の緊急事態応急対策実施区域及び原子力災害事後対策実施区域における緊急事態応急対策等を的確かつ迅速に実施するため特に必要があると認めるときは、その必要な限度において、関係指定行政機関の長及び関係指定地方行政機関の長並びに前条の規定により権限を委任された当該指定行政機関の職員及び当該指定地方行政機関の職員、地方公共団体の長その他の執行機関、指定公共機関及び指定地方公共機関並びに原子力事業者に対し、必要な指示をすることができる。

３～１０ （略）

【参考２】「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」（原子力災害対策本部：最終改正 令和６年３月26日）

（別添１）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001236824.pdf>

（別添２）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001236783.pdf>

（参考資料）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/001233053.pdf>

**■***NEW***食品中の放射性物質の検査結果について（１３８５報）　2024/3/26**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38938.html>

１　自治体の検査結果

小樽市、岩手県、群馬県、川越市、千葉市、東京都、文京区、横浜市、相模原市、岐阜市

　※ 基準値超過　７件

　No.　52　群馬県　ツキノワグマ　（Cs：290　Bq/kg）　みどり市

　No.　67　群馬県　ニホンジカ　　（Cs：230　Bq/kg）　沼田市

　No.　71　群馬県　イノシシ　　　（Cs：950　Bq/kg）　みどり市

　No.　72　群馬県　ニホンジカ　　（Cs：140　Bq/kg）　みなかみ町

　No. 103　群馬県　イノシシ　　　（Cs：390　Bq/kg）　沼田市

　No. 107　群馬県　ツキノワグマ　（Cs：250　Bq/kg）　長野原市

　No. 114　群馬県　ツキノワグマ　（Cs：470　Bq/kg）　みどり市

**■食品中の放射性物質の検査結果について（１３８４報）　2024/3/19**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38469.html>

**■***NEW***食品安全情報（微生物）No.6 2024（2024.03.19）2024/3/19**

<https://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2024/foodinfo202406m.pdf>

**目次**

**【米国農務省食品安全検査局（USDA FSIS）】**

1. 米国農務省食品安全検査局（USDA FSIS）からの情報提供（2023 年 10 月 13 日付）

**【カナダ公衆衛生局（PHAC）】**

1. 国外旅行に関連していないサイクロスポラ感染に関する調査（2023 年 10 月 16 日付最終更新）

**【欧州疾病予防管理センター（ECDC）／欧州食品安全機関（EFSA）】**

1. ECDC-EFSA 合同迅速アウトブレイク評価：そのまま喫食可能な（ready-to-eat）魚製品に関連して長期間にわたり複数国で発生しているリステリア（ *Listeria monocytogenes* シークエンスタイプ（ST）155）感染患者クラスター

**【欧州委員会健康・食品安全総局（EC DG-SANTE）】**

1. 食品および飼料に関する早期警告システム（RASFF：Rapid Alert System for Food and Feed）

**【ProMED-mail】**

1.コレラ、下痢、赤痢最新情報（10）

**■***NEW***食品安全情報（化学物質）No.6 2024（2024.03.19）　2024/3/19**

[https://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2024/foodinfo202405c.pdf](https://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2024/foodinfo202405c.pdf%20)

**＜注目記事＞**

**【WHO】 （出版物：会合報告書）食物アレルゲンのリスク評価：パート 4 優先食物アレルゲンの表示義務免除の確立**

コーデックス食品表示部会（CCFL）は、精製度の高い食品や成分などの特定の食品と成分を対象に義務的表示の免除の可否についての科学的助言を国連食糧農業機関（FAO）と世界保健機関（WHO）へ要請した。そのため第 4 回会合の目的は、第 1 回会合における優先アレルゲンリストに関する助言を拡大し、食物アレルゲンの表示免除の可否を評価するための枠組みを構築することであった。本報告書では、アレルゲン表示免除を検討するための標準的なアプローチとしてフローチャートを提示し、様々な国や地域で過去に表示の免除が認められたことのあるアレルゲン由来物質を用いた検証により、将来、免除を検討する際に有用であることが確認されたと報告している。

**【FDA】 FDA はある種のシナモン製品の鉛濃度の高さに警告**

米国食品医薬品局（FDA）は、小売店から入手したシナモン粉末 75 検体に関する鉛の検査結果に基づき、6 つのブランド製品に高濃度（2.03～3.4 ppm）の鉛が含まれているとして自主的リコールを勧告した。FDA は当該製品の詳細をウェブサイト上に掲載し、消費者に向けて、これらのシナモン粉末を廃棄し、購入しないよう薦めている。ただし、これらの製品で検出された鉛の濃度は、有害事象が報告されているアップルピューレやアップルソース製品のシナモンに含まれていた濃度（2,270 ppm～5,110 ppm）と比べると遙かに低いことに留意すること。

**【NZ Medsafe】 アーユルべーダ薬による鉛中毒の最近の事例**

ニュージーランド Medsafe が、ここ数ヶ月の間に、国内においてアーユルべーダ薬を摂取したことによる鉛中毒の報告が 8 事例あったと発表した。うち数名は、腹痛、吐き気、嘔吐便秘などの症状を呈している。ニュージーランドではアーユルべーダ薬は承認されていない。問題の製品はインドで購入されたもので、Medsafe は関連の製品の写真と特長を公開し、注意を呼び掛けている。

**【MFDS】細胞培養など新技術適用食品の認定手続きを新設**

韓国の食品医薬品安全処は、昨年 5 月の「食品衛生法施行規則」改正により細胞・微生物培養など新技術で生産された原料を食品原料の認定対象として適用拡大したことを受けて、その認可取得に向けて申請者が提出すべき安全性に関する資料や手続きに関する規制を新設した

**【FAO/WHO】 世界フードセーフティデイ 2024:コミュニケーションツールキット**

2024 年 6 月 7 日の第 6 回世界フードセーフティデイに向けて、コミュニケーションツールキットを発表した。今年のテーマは「フードセーフティ：予期せぬ事態への備え（Food safety: prepare for the unexpected）」であり、FAO/WHO 国際食品安全当局ネットワーク（INFOSAN）設立 20 周年を記念するものとなっている。

**3.****[食品安全委員会関係](#食品安全委員会関係)**　<https://www.fsc.go.jp/>

**■***NEW***食品安全委員会（第936回）の開催について　2024/3/28**

標記会合を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本会合については、傍聴者を入れずに開催いたしますが、本会合の様子については、下記４のとおり、web上で動画配信することといたしました。

議事録につきましては、後日、食品安全委員会Webサイト

（<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>） に掲載いたします。大変御迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。

記

１．開催日時：令和6年4月2日（火）　１４：００〜

２．開催場所：食品安全委員会 大会議室　（港区赤坂５−２−２０ 赤坂パークビル２２階)

３． 議事

　（１）肥料・飼料等専門調査会における審議結果について

　　　・「アナカルド酸」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

（２）生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の施行に伴う食品安全委員会決定の一部改正について

（３）その他

４．動画視聴について

：本会合については、その様子を動画配信するとともに、会場での傍聴も受け付けます。動画の視聴又は会場での傍聴を希望される方は、4月1日（月）12時までに、内閣府共通意見等登録システム(<https://form.cao.go.jp/shokuhin/opinion-1404.html>　にて申し込みいただきますようお願いいたします。

　動画の視聴をお申し込みいただいた方には、御登録いただいたメールアドレス宛てに視聴に必要なURLを、4月2日（火）12時までに御連絡いたします。

　　なお、会場での傍聴席は限りがありますので、傍聴を希望される方が多数の場合には原則として先着順とさせていただき、傍聴可能な方には4月1日（月）18時までに御登録いただいたメールアドレス宛てにご連絡いたしますので、受付時間（13：30〜13：50）までに会議室入口で受付をお済ませください。受付時間終了後は入場出来ませんので、ご了承ください。会場で傍聴できない方については、動画視聴に必要なＵＲＬをご送付させていただきます。

　　また、当日の配布資料につきましては、会議開催前までに食品安全委員会のウェブサイト（　<https://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>　）に掲載予定ですので、必要に応じて参照いただきながら、ご覧ください。

※動画視聴時の録画及び録音、画面撮影はご遠慮ください。

<https://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/annai/annai804.html>

<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/annai/> 　**←発表がない場合はこちらからご確認ください**

**会議の結果は下記から確認できます**

**★***Link***食品安全委員会　開催実績リンク　開催日時、配付資料、議事録等**

<https://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>

<https://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_hisiryou_muramidase_030512.html>

**■食品安全委員会 かび毒・自然毒等専門調査会（第５６回）の開催について　2024/3/14**

<https://www.fsc.go.jp/senmon/kabi_shizen/annai/kabidoku_annai_56.html>

**■***NEW***食品安全関係情報更新（令和6年2月3日から令和6年2月16日）2024/3/6**

[https://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?year=&from=struct&from\_year=2024&from\_month=2&from\_day=3&to=struct&to\_year=2024&to\_month=2&to\_day=16&max=100](https://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?year=&from=struct&from_year=2024&from_month=2&from_day=3&to=struct&to_year=2024&to_month=2&to_day=16&max=100%20)

**４．****[農水省関係](C:\\Users\\chichi2\\AppData\\Roaming\\Microsoft\\Word\\農水省関係)**<https://www.maff.go.jp/>

**★***Link***ウクライナ情勢に関する農林水産業・食品関連産業事業者向け相談窓口**

<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/sodan.html>

**■***NEW***「卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドライン」の策定について 2024/3/27**

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ryutu/240327_26.html>

　　農林水産省は、「卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドライン」を策定しました。

1.経緯

農林水産省では、平成30年10月に施行した「食品等の流通の合理化及び取引の適正化に関する法律」（平成3年法律第59号。以下「食品等流通法」という。）の第27条に基づき、食品等の取引の適正化のため、食品等の取引の状況その他食品等の流通に関する調査（以下「食品等流通調査」という。）を実施しているところです。

仲卸業者等と小売業者との間に交渉力の差がある中で、仲卸業者等から「小売業者との間に生鮮食料品等の取引において適正化を図るべき事例が存在しているのではないか」との意見が出されたことを踏まえ、食品等流通調査の一環として関係事業者へのアンケート調査及びヒアリング調査を行いました。

調査の結果、「不当な返品」、「客寄せのための納品価格の不当な引き下げ」など、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）等の観点から、問題となり得る事例がなお存在することが明らかになりました。

そこで、今般、食品等流通法第28条に基づき、食品等流通調査に基づく措置の一環として、「卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドライン」を策定することとしました。

2.「卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドライン」について

「卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドライン」は、卸売市場の仲卸業者等と小売業者との取引関係において問題となり得る事例を提示し、できるだけ分かりやすい形で独占禁止法等の考え方を示すことにより、取引上の法令違反を未然に防止することを目的としています。今後、仲卸業者等、小売業者に対し、ガイドラインについて説明会を実施し、周知徹底を図っていく予定です。

添付資料

・概要「卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドライン」

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ryutu/attach/pdf/240327_26-4.pdf>

・本体「卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドライン」

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ryutu/attach/pdf/240327_26-1.pdf>

お問合せ先

新事業・食品産業部食品流通課　担当者：山田、川村、稲葉

代表：03-3502-8111（内線4152）　ダイヤルイン：03-3502-5744

**■***NEW***イオン九州株式会社におけるベーコン類の不適正表示に対する措置について　2024/3/26**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/240326.html>

　農林水産省は、イオン九州株式会社（本社：福岡県福岡市博多区博多駅南二丁目9番11号。法人番号6290001017604。以下「イオン九州」という。）が、傘下店舗において加工したベーコン類の原料原産地名について、対象原材料の「豚ばら肉」に「輸入」を表示せず一般消費者に販売したことを確認しました。

このため、本日、イオン九州に対し、食品表示法に基づき、表示の是正と併せて、原因の究明・分析の徹底、再発防止対策の実施等について指示を行いました。

1.経過

農林水産省九州農政局が、令和5年6月27日から令和6年3月14日までの間、イオン九州及びイオン九州イオン時津ショッピングセンター（長崎県西彼杵郡時津町浜田郷751-5。以下「イオン時津店」という。）に対し、食品表示法（平成25年法律第70号。以下「法」という。）第8条第2項の規定に基づく立入検査等を行いました。

この結果、農林水産省は、イオン九州がイオン時津店を加工者とするベーコン類（商品名「ベーコン（かたまり）」、「ベーコン（厚切りスライス）」、「ベーコン（小間切れ）」）の原料原産地名について、対象原材料の「豚ばら肉」に「輸入」を表示せず、少なくとも令和4年4月1日から令和5年6月26日までの間に合計11,863パックを一般消費者に販売したことを確認しました。

2.措置

イオン九州が行った上記1の行為は、法第4条第1項の規定に基づき定められた食品表示基準（平成27年内閣府令第10号。以下「基準」という。）第3条第2項の表の「原料原産地名」の項の規定に違反するものです（別紙参照）。

このため、農林水産省は、イオン九州に対し、法第6条第1項の規定に基づき、以下の内容の指示を行いました。

指示の内容

(1)販売する全ての食品について、直ちに表示の点検を行い、不適正な表示の食品については速やかに基準の規定に従って、適正な表示に是正した上で販売すること。

(2)販売していた食品について、基準に従った表示がされていなかった主な原因として、消費者に対し正しい表示を行うという意識及び食品表示制度に対する認識の欠如並びに食品表示制度についての内容確認及び管理体制の不備があると考えられることから、これらを含めた原因の究明・分析を徹底すること。

(3)(2)の結果を踏まえ、食品表示に関する責任の所在を明確にするとともに、食品表示の相互チェック体制の強化、拡充その他の再発防止対策を適切に実施すること。これにより、今後販売する食品について、基準に違反する不適正な表示を行わないこと。

(4)全役員及び全従業員に対して、食品表示制度についての啓発を行い、その遵守を徹底すること。

(5)(1)から(4)までに基づき講じた措置について報告書にとりまとめ、令和6年4月26日までに農林水産大臣宛てに提出すること。

参考

本件について、農林水産省九州農政局でも同様のプレスリリースを行っております。

食品表示法違反の事実に対しては、食品表示連絡会議を構成する各行政機関(消費者庁、警察庁、国税庁、農林水産省)で連携しつつ、厳正な対応に努めてまいります。

添付資料

別紙 食品表示法（抜粋）、食品表示基準（抜粋）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/attach/pdf/240326-2.pdf>

参考 イオン九州株式会社の概要

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/attach/pdf/240326-1.pdf>

お問合せ先

消費・安全局消費者行政・食育課　担当者：佐久間、後藤

代表：03-3502-8111（内線4494）ダイヤルイン：03-6744-1397

**■***NEW***マルハニチロ株式会社における冷凍食品の不適正表示に対する措置について　2024/3/26**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/240326_25.html>

　　農林水産省は、マルハニチロ株式会社(本社：東京都江東区豊洲三丁目2番20号。法人番号2010601040697。以下「マルハニチロ」という。) が、製造した冷凍食品の原料原産地名について、対象原材料の「パン粉」に「国内製造」を表示せず一般用加工食品として販売したこと、また、表示が不適正であることを認識して以降も不適正な表示の商品を継続して販売したことを確認しました。

このため、本日、マルハニチロに対し、食品表示法に基づき、表示の是正と併せて、原因の究明・分析の徹底、再発防止対策の実施等について指示を行いました。

1.経過

農林水産省関東農政局が、令和5年11月8日から令和6年3月15日までの間、マルハニチロに対し、食品表示法(平成25年法律第70号。以下「法」という。)第8条第2項の規定に基づく立入検査等を行いました。

この結果、農林水産省は、マルハニチロが製造した冷凍食品(商品名「照り焼ソースの鶏マヨ！」)の原料原産地名について、対象原材料の「パン粉」に「国内製造」を表示せず、令和5年2月24日から令和5年12月13日までの間に7,437,326パックを、卸売業者33社へ一般用加工食品として販売したこと、また、表示が不適正であることを認識して以降も不適正な表示の商品を継続して販売したことを確認しました。

2.措置

マルハニチロが行った上記1の行為は、法第4条第1項の規定に基づき定められた食品表示基準(平成27年内閣府令第10号。以下「基準」という。)第3条第2項の表の「原料原産地名」の項の規定に違反するものです(別紙参照) 。

このため、農林水産省は、マルハニチロに対し、法第6条第1項の規定に基づき、以下の内容の指示を行いました。

指示の内容

(1)販売する全ての食品について、直ちに表示の点検を行い、不適正な表示の食品については速やかに基準の規定に従って、適正な表示に是正した上で販売すること。

(2)販売していた食品について、基準に従った表示がされていなかった主な原因として、消費者に対し正しい表示を行うという意識及び食品表示制度に対する認識の欠如並びに食品表示制度についての内容確認及び管理体制の不備があると考えられることから、これらを含めた原因の究明・分析を徹底すること。

(3)(2)の結果を踏まえ、食品表示に関する責任の所在を明確にするとともに、食品表示の相互 チェック体制の強化、拡充その他の再発防止対策を適切に実施すること。これにより、今後販売する食品について、基準に違反する不適正な表示を行わないこと。

(4)全役員及び全従業員に対して、食品表示制度についての啓発を行い、その遵守を徹底すること。

(5)(1)から(4)までに基づき講じた措置について報告書に取りまとめ、令和6年4月26日までに農林水産大臣宛てに提出すること。

参考

本件について、農林水産省関東農政局でも同様のプレスリリースを行っております。

食品表示法違反の事実に対しては、食品表示連絡会議を構成する各行政機関(消費者庁、警察庁、国税庁、農林水産省)で連携しつつ、厳正な対応に努めてまいります。

添付資料

別紙 食品表示法（抜粋）、食品表示基準（抜粋）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/attach/pdf/240326_25-2.pdf>

参考 マルハニチロ株式会社の概要

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/attach/pdf/240326_25-1.pdf>

お問合せ先

消費・安全局消費者行政・食育課　担当者：佐久間、田中

代表：03-3502-8111（内線4494）ダイヤルイン：03-6744-1397

**■***NEW***香港向け家きん由来製品の輸出再開について（香川県及び鹿児島県）　2024/3/26**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/240326.html>

　　本日より、我が国の家きん由来製品の最大の輸出先である香港向けについて、香川県及び鹿児島県からの輸出が再開されましたのでお知らせします。

概要

令和5年11月25日に高病原性鳥インフルエンザの今シーズン国内一例目が佐賀県で確認されて以降、輸出相手国・地域との間で地域主義の適用について協議を行い、主な輸出先である香港シンガポール、米国、ベトナム、マカオ当局からは、非発生県からの家きん由来製品の輸出継続が認められています。

これまで、発生県からの輸出再開について協議を行ってきたところ、今般、香港当局との間で高病原性鳥インフルエンザに関する清浄性が認められた香川県及び鹿児島県からの家きん由来製品の輸出再開について合意しました。

これにより、本日から、動物検疫所において香港向けの輸出に必要な輸出検疫証明書の交付を再開しました。

また、今回の協議により、香港向け輸出については、防疫措置完了から28日が経過した日（香川県：令和6年3月9日、鹿児島県：令和6年3月12日）に遡って、同日以降に生産・処理された家きん由来製品の輸出が認められたため、「同日以降に生産・処理された家きん由来製品」について、輸出検疫証明書の交付が可能です。

なお、同県からの、シンガポール、米国、ベトナム及びマカオ向けの家きん由来製品の輸出は再開済みです。

＜2023年の輸出額＞

鶏肉の総輸出額：26億円

（うち、香港：22億円）

鶏卵の総輸出額：70億円

（うち、香港：67億円）

出典：財務省「貿易統計」

＜これまでの経過＞

令和6年2月6日：香川県において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認（香川県からの家きん由来製品の輸出が一時停止）

令和6年2月11日：鹿児島県において同県2例目（※）となる高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認（鹿児島県からの家きん由来製品の輸出が一時停止）

令和6年3月9日：香川県が、防疫措置完了から続発なく28日経過したため再度清浄エリアとなる

令和6年3月12日：鹿児島県が、防疫措置完了から続発なく28日経過したため再度清浄エリアとなる

（※鹿児島県における1例目の疑似患畜確認は令和5年12月3日。令和6年1月2日に再度清浄エリアとなっていた。）

参考

各国の家きん由来製品の輸出停止状況については、以下のページよりご確認いただけます。

URL： <https://www.maff.go.jp/aqs/topix/exkakin_teishi.html>

**■広島県で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内10例目）の遺伝子解析及びNA亜型の確定について　2024/3/15**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/240315.html>

　　広島県北広島町で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内10例目）について動物衛生研究部門が実施した遺伝子解析の結果、高病原性鳥インフルエンザの患畜であることが確認されました。また、当該高病原性鳥インフルエンザのウイルスについて、NA亜型が判明しH5N1亜型であることが確認されました。

1.概要

（1）広島県北広島町の農場で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内10例目3月12日疑似患畜確定)について、動物衛生研究部門（注）が実施した遺伝子解析の結果高病原性と判断される配列が確認されました。

（2）これを受け、農林水産省は、「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該家きんを高病原性鳥インフルエンザの患畜と判定しました。

（3）また、当該高病原性鳥インフルエンザウイルスについて、動物衛生研究部門における検査の結果、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

　3.参考

広島県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認及び「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/240312.html>

**５.****[消費者庁関連](#消費者庁関連)**<https://www.caa.go.jp/>

**「消費者庁」になりすましたTwitter、Facebookアカウントにご注意ください。**

**■***NEW***令和5年度食品衛生法等の表示に係る年末一斉取締り結果について　2024/3/28**

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\_labeling/information/index.html#notice](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/information/index.html%23notice)

年末一斉取締り結果について

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/information/assets/representation_cms206_240328_01.pdf>

令和5年度夏期・年末(総括)一斉取締り結果

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/information/assets/representation_cms206_240328_02.pdf>

**■***NEW***紅麹を含む健康食品関係について　2024/3/28**

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/036992/>

**詳細**

**米紅麹を原料とする機能性関与成分が含まれた届出9件についてのお知らせ**

3月22日付で、小林製薬株式会社が販売する、紅麹を原料とする機能性表示食品について健康被害が発生したとして、製品の回収をする旨が、同社より公表されたところです。

米紅麹を原料とする機能性関与成分が含まれた届出9件について、3月26日及び3月27日付で撤回届出が提出されましたのでお知らせします。

<撤回届出が提出された機能性表示食品(9件)>

1.届出者:小林製薬(株)

届出番号 商品名

F216 コレステヘルプ

G970 コレステヘルプa

H393 ナイシヘルプ+コレステロール

I199 ナットウキナーゼさらさら粒ゴールド

I773 いきいきヘルプ

I827 コレステヘルプWa

I873 コレステヘルプb

I1027 いきいきヘルプa

　2.届出者:(株)ZERO PLUS

　　　届出番号 商品名

I631 悪玉コレステロールを下げるのに役立つ 濃厚チーズせんべい

　なお、これらの届出情報は消費者庁ウェブサイトで公表されています。

機能性表示食品の届出情報検索

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/search>

**■***NEW***【動画】外食・中食での食物アレルギーについて　2024/3/28**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_sanitation/allergy/efforts/>

**■***NEW***紅麹を含む健康食品関係について　2024/3/26**

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/036992/>

　　紅麹を含む健康食品について、製造者である小林製薬が「紅麹関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ」を発表しています。

詳細

小林製薬が販売した紅麹に関連した食品の自主回収情報をお知らせします。この製品を購入した方は、直ちに喫食を中止し、身体に異常がある場合には、医療機関を受診するか最寄りの保健所にご相談ください。

◇機能性表示食品の利用のポイント

■まずは、ご自身の食生活をふりかえってみましょう。

―食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスをとることが大切です。

■たくさん摂取すれば、より多くの効果が期待できるというものではありません。過剰な摂取が健康に害を及ぼす場合もあります。

―パッケージに表示してある注意喚起事項をよく確認して、摂取するようにしましょう。

―パッケージには、一日当たりの摂取目安量、摂取の方法、摂取する上での注意事項が表示されていますので、よく読みましょう。

■体調に異変を感じた際は、速やかに摂取を中止しましょう。

―体調に異変を感じた際は、速やかに摂取を中止し、医師に相談してください。

―パッケージには、事業者の連絡先として、電話番号が表示されていますので、商品による健康被害が発生した場合は連絡してください。

関連リンク

機能性表示食品 消費者向けパンプレット 「消費者の皆様へ 機能性表示食品って何?」

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/pdf/150810_1.pdf>

消費者庁リコール情報サイト(食品)

<https://www.recall.caa.go.jp/result/index.php?screenkbn=01&category=1>

健康被害情報(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/daietto/index.html>

**■***NEW***株式会社バウムクーヘンに対する景品表示法に基づく課徴金納付命令について　2024/3/26**

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/036746/>

　消費者庁は、本日、株式会社バウムクーヘンに対し、同社が供給する「アイズワン」と称するペット用サプリメントに係る表示について、消費者庁及び公正取引委員会(公正取引委員会事務総局九州事務所)の調査の結果を踏まえ、景品表示法第8条第1項の規定に基づき、課徴金納付命令を発出しました。

公表資料

・株式会社バウムクーヘンに対する景品表示法に基づく課徴金納付命令について

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms210_240326_01.pdf>

・別紙1

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms210_240326_02.pdf>

・別紙2-1

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms210_240326_03.pdf>

・別紙2-2

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms210_240326_04.pdf>

・別紙3

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms210_240326_05.pdf>

・参考

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms210_240326_06.pdf>

・別添

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_cms210_240326_07.pdf>

**■「車両用クレベリン」と称する役務の提供事業者10社に対する景品表示法に基づく措置命令について　2024/3/19**

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/036663/>

　　消費者庁は、令和6年3月13日、同月14日及び同月18日、「車両用クレベリン」と称する役務の提供事業者10社に対し、10社が供給する「車両用クレベリン」と称する役務に係る表示について、それぞれ、景品表示法に違反する行為(同法第5条第1号(優良誤認)に該当)が認められたことから、同法第7条第1項の規定に基づき、措置命令を行いました。

公表資料

「車両用クレベリン」と称する役務の提供事業者10社に対する景品表示法に基づく措置命令について

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_240319_01.pdf>

別紙1-1ないし別紙1-3

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_240319_02.pdf>

別紙2-1及び別紙2-2

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_240319_03.pdf>

別紙3ないし別紙10

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_240319_04.pdf>

参考1及び参考2

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_240319_05.pdf>

別添1ないし別添10

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/representation_240319_06.pdf>

**■通信販売業者【株式会社サン】に対する行政処分について　2024/3/15**

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/036684/>

　　消費者庁が特定商取引法に基づく行政処分を実施しましたので公表します。

詳細

消費者庁は、健康食品を販売する通信販売業者である株式会社サン(本店所在地:東京都新宿区)(以下「サン」といいます。)(注)に対し、令和6年3月14日、特定商取引法第15条第1項の規定に基づき、令和6年3月15日から令和6年6月14日までの3か月間、通信販売に関する業務の一部(広告、申込受付及び契約締結)を停止するよう命じました。

(注)同名の別会社と間違えないよう会社所在地なども確認してください。

あわせて、消費者庁は、サンに対し、特定商取引法第14条第1項の規定に基づき、法令遵守体制の整備その他の再発防止策を講ずることなどを指示しました。

また、消費者庁は、サンの代表取締役である峯岸直樹(みねぎし なおき)に対し、特定商取引法第15条の2第1項の規定に基づき、令和6年3月15日から令和6年6月14日までの3か月間、同社に対して前記業務停止命令により業務の停止を命ずる範囲の業務を新たに開始すること(当該業務を営む法人の当該業務を担当する役員となることを含みます。)の禁止を命じました。

公表資料

通信販売業者【株式会社サン】に対する行政処分について

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_transaction_cms203_240315_01.pdf>

チラシ「通信販売における"最終確認画面"について」

<https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_transaction_cms203_240315_02.pdf>

**消費者庁リコール情報サイト**<https://www.recall.caa.go.jp/>

**（回収中か否かに関わらず、だいたい一回の掲載で消去します）****★紅麹関連**

**★美作そうめん山本「手延べそうめんさくら、紅白ハートめん（しあわせHAPPYHAPPY）」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/29**

**★ディアーズ「Kirei　穀物麹・紅麹と225種の酵素サプリ」 - 返金／回収　小林製薬の「紅麹（こうじ）」原料を配合しており、健康被害の恐れがあるため　2024/3/29**

**★さくら協働福祉会ていね・さくら館「ていぬくんクッキー、ほか」 - 返金／回収　販売元から紅麹の自主回収を行っている旨の連絡があったため　2024/3/29**

**★福々庵「廣島バターケーキ　宮島はちみつ」 - 返金／回収　アレルゲン「小麦」の表示欠落　2024/3/29**

**★北海道エルム豊上「天使のチーズケーキ」 - 返金／回収　異物が混入している可能性があることが判明　2024/3/29**

**★ZunnilalMunesh「インド産生鮮カレーリーフ、インド産生鮮おくら」 - 返金／回収　基準値を超える残留農薬（エチオン、プロフェノホス、テブコナゾール）が検出されたため　2024/3/29**

**★ナチュラルサイエンス「ヒアロエラスチンゴールドPro」 - 返金／回収　一部の製品が該当する紅麹原料を使用していることが判明　2024/3/29**

**★尾花沢市ふるさと振興公社「おばねのどぶろく　花笠みぞれ」 - 返金／回収　小林製薬株式会社が製造する紅麹原料の使用を確認したため　2024/3/29**

**★ドギーマンハヤシ「ペットフード：VPごほうびセレクト　肉バル チキンミートボール190g」 - 返金／回収　使用している着色料が小林製薬株式会社製の物であることが確認されたため　2024/3/28**

**★ペッツルート「ペットフード：やさしいフード　チキン&ビーフ、ほか」 - 返金／回収　製品回収が発表された紅麹原料を使用しているため　2024/3/28**

**★ロバ菓子司「釜蒸し蔵、釜蒸しケーキ、黒だべー」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★ツバキ薬粧「発酵高麗あか人参+金時しょうが」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性がある」との発表があり、同時に使用の中止と自主回収の要請を受けたため**

**★ロバ菓子司「さくらシフォン」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★薫製倶楽部「倉敷ソーセージ（ほそびき）、金太郎ソーセージ（ほそびき）」 - 返金／回収原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★ワップ「レッダムプレミアム」 - 返金／回収　当該商品に配合している紅麹原料において、原料メーカーより原料の使用中止と回収の通知を受けたため　2024/3/28**

**★ベイシア「生食用しらす干し」 - 返金／回収　フグの稚魚が混入　2024/3/28**

**★河野酢味噌製造工場「紅こうじ米酢　紅酢」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より、ロットに関わらず紅麹原料を使用した製品を回収するよう要請があったため　2024/3/28**

**★丸井伊藤商店「どぶろくおかめ赤　300ml、720ml」 - 返金／回収　本製品の原材料として「紅麹」を使用しており、健康被害との関連性を否定できないため　2024/3/28**

**★金谷ホテルベーカリー「金谷ホテルベーカリーブランド：いちごブレッド、いちごロール、春のあんぱん」 - 返金／回収　小林製薬株式会社製の紅麹原料を使用しているため　2024/3/28**

**★郡司味噌漬物店「紅糀味噌、紅糀合わせ味噌、郡司合わせ味噌」 - 返金／回収　原料として使用している紅糀の製造元より、一部の紅糀原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明したとの発表があったため　2024/3/28**

**★新庄みそ「業務用麦みそ」 - 交換／回収　名称の誤表示（誤：米みそ、正：麦みそ）　2024/3/28**

**★綿半パートナーズ「桜まんじゅう、桜かすてら、桜クッキー」 - 返金／回収　原料として使用している紅麹の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★篠崎ベーカリー「ミニブレッド紅麹、食パン紅麹」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹（添加物）」の製造元から、一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明したとの発表があったため　2024/3/28**

**★イオン「トップバリュベストプライス：回鍋肉の素、高菜ピラフ、麦麹使用でふんわり肉まん、ほか」 - 返金／回収　安全確保に万全を期するため　2024/3/28**

**★甘強酒造「紅麹梅酒」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★間宮正光「菓子おこわ」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹粉末1P-DK」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★シャンソン化粧品「特撰　十六酢」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★喜多屋「あいのひめロゼ、あいのひめ紅」 - 返金／回収　自主回収を行っている紅麹を原料として使用して製造した商品であり、体調不良を起こす可能性が否定できないため　2024/3/28**

**★ワキ製薬「ソルベント、N-キナミン スーパーエース、栓環通」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/28**

**★日本生活協同組合連合会「CO・OPチルド肉餃子、CO・OP水いらず！うす皮の肉餃子」 - 返金／回収　安全確保に万全を期するため　2024/3/28**

**★おたまや「国産紅麹01、ほか」 - 返金／回収　原料の「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれる可能性が判明した」と発表があったため　2024/3/28**

**★ジューヴル「月夜のエクレール　美唄ハスカップ」 - 返金／回収　当該商品の原料として使用している「紅麹色素」の販売元である株式会社富澤商店が本原料を自主回収したため　2024/3/28**

**★パンのカワバタ「いのちのパン（紅麹パン）」 - 返金／回収　原材料として使用している（紅麹）の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★富澤商店「紅麹パウダー」 - 返金／回収　健康被害が報告された小林製薬株式会社「紅麹」を弊社商品に使用していることが判明　2024/3/27**

**★ノエビア「ノエビア DHA&EPA」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★エア・ウォーターアグリ&フーズ「豚ばら大根」 - 返金／回収　アレルゲン「卵、鶏肉」の表示欠落　2024/3/27**

**★原商「新潟紅麹甘酒」 - 返金／回収　製品回収が発表された紅麹原料を使用しているため　2024/3/27**

**★げんぶ堂「こうのとりの郷 松葉マヨネーズ、ほか14商品」 - 返金／回収　着色料として小林製薬株式会社の紅麹を使用しているため　2024/3/27**

**★富山薬品「ルーレンゴールドレッダームDX」 - 返金／回収　当該商品に配合している紅麹原料において原料メーカーより原料の使用中止と回収の通知を受けたため　2024/3/27**

**★フジヨシ醤油「元気みそ、みそドレッシング」 - 返金／回収　原材料として紅麹を使用しているため　2024/3/27**

**★中屋醸造所「紅麹味噌」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★籠谷「やすらぐ果実」 - 返金／回収　自主回収対象品を原材料として使用しているため　2024/3/27**

**★森川健康堂「KIDSプロポリス」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★梅園「どら焼（さくら）、桜あんみつ」 - 返金／回収　原料として使用している紅麹の製造元より一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明したとの発表があったため　2024/3/27**

**★仙醸「黒松仙醸　どぶろくロゼ」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★馬場商店「紅糀みそ、ほか」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★ヘルシープラス「コレステライフ」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★瀬崎商店「蜜焼いも（真空袋）」 - 返金／回収　真空袋の製品膨張、蜜汁が出て袋内に溜まったため　2024/3/27**

**★豆福「豆でなも、豆だくさん」 - 返金／回収　原料メーカーより「紅麹原料に関する使用中止のお願いと自主回収」指示があったため　2024/3/27**

**★アドバン「コレケアプラス」 - 返金／回収　配合している「紅麹粉末」の製造元より自主回収の依頼があったため　2024/3/27**

**★京都やま六「紅さけ紅麹みそ漬」 - 回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★伝食「納豆キナーゼ」 - 返金／回収　原料として使用している紅麹の製造元より一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明したとの発表があったため　2024/3/27**

**★東永商事「辣條（ラーティアオ）」 - 返金／回収　指定外添加物であるTBHQが0.010g/kg検出されたため　2024/3/27**

**★ジャパンギャルズSC「からだにとどく食べる菌」 - 返金／回収　原料として使用している「米紅麹」の製造元より「一部の紅麹原料に意図としない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★スーパーナショナル（おりおの店）「お魚で作ったソースカツ」 - 返金／回収　賞味期限の誤表示（誤：24.7.14、正：24.4.21）　2024/3/27**

**★敬明「ハンバーガー用レッドバンズ」 - 返金／回収　原材料として使用している（紅麹）の製造元より「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/27**

**★海洋食品「豆腐よう」 - 返金／回収　健康を害する成分が含まれている可能性があるため　2024/3/26**

**★午後の喫茶マイニチ「キャロットケーキ（チャイスパイスピーカンナッツ）」（梅田蔦屋書店で販売） - 返金／回収　腐敗の疑いがあることが判明したため　2024/3/26**

**★CJ FOODS JAPAN「bibigo王マンドゥ海老&ニラ」 - 返金／回収　アレルゲン「卵」の表示欠落　2024/3/26**

**★山本漢方製薬「内脂ブロッカー」 - 返金／回収　原料として使用している「米紅麹」の製造元より「意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/26**

**★本田味噌本店「紅こうじ味噌、ほか」 - 返金／回収　原料として使用している紅麹の製造元より、一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明したとの発表があったため　2024/3/26**

**★マルコメ「プラス糀生みそ糀美人」 - 返金／回収　虫の一部分が混入していたことが判明　2024/3/26**

**★芳香園製薬「エラスチンプラス&ナットウキナーゼ、ノンコレッセン プレミアム」 - 返金／回収　原料として使用している「紅麹」の製造元より「意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/26**

**★アサダヤコーポレーション「さくら御飯の素」 - 返金／回収　自主回収の対象となる原料を使用しているため　2024/3/26**

**★福山黒酢「紅糀黒酢ドレッシング（オニオン、キャロット）、紅糀黒酢」 - 返金／回収　紅麹について製造元より自主回収の依頼があったため　2024/3/26**

**★北海製麺「しほろ牛出汁黒みそラーメン、しほろ牛出汁豆乳担々麺、上士幌みそらーめん」 - 交換／回収　賞味期限の誤表示（本来表示すべき期限を超過した賞味期限を表示）　2024/3/25**

**★mitosaya「PICKED APPLE」 - 返金／回収　メタノールの含有量が2.0mg/mlで、1.2mg/mlの基準値を超過しているため　2024/3/25**

**★日本百貨店「オールドファッション（能登塩キャラメル、大浜大豆きな粉、軽井沢いちご、クーベルチュールチョコレート）」 - 返金／回収　賞味期限、保存方法の誤表示（本来の賞味期限：解凍後14日）　2024/3/25**

**★小林製薬「紅麹コレステヘルプ　60粒20日分、90粒30日分、45粒15日分」 - 返金／回収健康被害との関連性を否定できないため　2024/3/25**

**★小林製薬「ナットウキナーゼさらさら粒ゴールド」 - 返金／回収　健康被害との関連性を否定できないため　2024/3/25**

**★小林製薬「ナイシヘルプ+コレステロール」 - 返金／回収　健康被害との関連性を否定できないため　2024/3/25**

**★丸喜（ウェスタまるき西岐波店）「仙崎産コモンフグ」 - 返金／回収　原材料の誤表示（誤：コモンフグ（仙崎産）、正：身欠きフグ）　2024/3/25**

**★ジャパンフリトレー「マイクポップコーン　オリジナル　極みだし味50g」 - 回収　賞味期限の表示欠落（本来の賞味期限：24.9.30）　2024/3/25**

**★大塚食品「あわ 紅豆腐」 - 返金／回収　自主回収されている紅こうじを原料に使用しているため　2024/3/25**

**★竹屋「タケヤみそ「塩ひかえめ紅麹仕立て」」 - 返金／回収　原料として使用している『紅麹』について、製造元が意図しない成分が含まれている可能性が判明したとの発表があったため　2024/3/25**

**★ZERO PLUS「悪玉コレステロールを下げるのに役立つ　濃厚チーズせんべい」 - 返金／回収　米菓に使用している紅麹原料（小林製薬製造）について、意図しない成分が含まれる可能性があると判明　2024/3/25**

**★ワタトー「手づくりきなこのきなこまる」 - 返金／回収　カビによる汚染　2024/3/25**

**★紀文食品「国産いか使用いか塩辛、いか塩辛3P」 - 返金／回収　一部の製品に自主回収されている紅麹原料を使用していることが判明　2024/3/25**

**★宝酒造「松竹梅白壁蔵「澪」PREMIUM〈ROSE〉」 - 返金／回収　原料として使用している『紅麹』の製造元より、「一部の紅麹原料に意図しない成分が含まれている可能性が判明した」との発表があったため　2024/3/25**

**★山高味噌「信州甘口紅麴みそ」 - 返金／回収　原材料として使用している「紅麹」について、小林製薬株式会社から「一部の紅麹原料に当社の意図しない成分が含まれている可能性が判明した、原因不明の健康被害（腎疾患等）が発生した」との報告を受けたため　2024/3/25**

**★小田急商事 （OX祖師谷店、OX新百合ヶ丘店）「ビーフハンバーガー（チェダー&クワトロフォルマッジ）」 - 返金／回収　アレルゲン「卵、牛肉、ゼラチン、鶏肉、豚肉」の表示欠落　2024/3/22**

**★おとものわ「焼きドーナツ」 - 交換／回収　賞味期限の誤表示（誤：24.4.17、正：24.3.17）　2024/3/21**

**６.** **[食中毒・感染症](#食中毒・感染症)**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8068a715873c6ec58e1b8a24b767bfef42745261>

**■：行政発表が見つからなかったもの　　■：行政発表**

**★細菌性食中毒★**

**■神戸・北区の飲食店で食中毒、客6人が下痢や発熱訴え　3日間の営業停止に**

**3/25(月) 18:08配信　神戸新聞NEXT****兵庫県神戸市**

**カンピロバクター**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2dd786fda0a276297ddcb8ed5bb490038686bdf0>

**食中毒事件の発生　記者資料提供（2024年3月25日）　健康局食品衛生課　兵庫県神戸市**

**カンピロバクター**

<https://www.city.kobe.lg.jp/a99427/719740526763.html>

概要

2024年3月18日（月曜）、市内医療機関より「3月10日（日曜）に北区の飲食店「cocoro」で食事をしたところ、3月12日（火曜）から発熱・下痢等の食中毒症状を呈している患者を診察し、当該患者の便からカンピロバクターを検出した。」旨の届出が本市保健所西部衛生監視事務所に寄せられました。

施設を所管する東部衛生監視事務所の調査の結果、3月10日（日曜）に当該施設を利用した1グループ約20名のうち調査のできた9名中6名が3月12日（火曜）より下痢、発熱、腹痛等の症状を呈していることが判明しました。

当該施設で提供された食事以外に共通食事がないこと、医療機関の検査を含め患者便3検体からカンピロバクターが検出されたこと、発症状況が類似しておりカンピロバクター食中毒の症例と一致すること及び患者を診察した医師より食中毒の届出があったことから神戸市保健所長は当該施設で提供された食事を原因とする食中毒と断定し、当該施設に対して営業停止（3月25日（月曜）から3月27日（水曜）までの3日間）を命じました。

なお、患者は全員快方に向かっています。

原因施設

業種　飲食店営業

屋号　cocoro（こころ）

営業所所在地　神戸市

原因食事　3月10日（日曜）に上記施設で提供された鶏タタキを含む食事

病因物質　カンピロバクター

喫食日　3月10日（日曜）

発症日時　3月12日（火曜）17時00分（初発患者）

主症状　下痢、発熱、腹痛

患者の状況　6名（男2名：10代、女4名：10～40代）

住所別：市内　計6名（北区3名、垂水区3名）

主な喫食内容

鶏タタキ、ハリハリ鍋と雑炊、焼鳥（皮）、キュウリと白菜のキムチ、豚肉の炒め物、ラーメン、すじこん、筍の煮物、ローストビーフ、アヒージョ、炒飯、焼き牛タン、だし巻き卵

**■ホテルのビュッフェで食中毒　糸満市のホテル　沖縄**

**3/22(金) 18:32配信　琉球新報　沖縄県糸満市**

**黄色ブドウ球菌**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2255851866e213aebeeab1a9e5ff65cd648c7599>

**■海外ツアー客ら11人搬送、食中毒か　ホテル到着前の焼き肉が原因？**

**3/21(木) 22:33配信　朝日新聞デジタル　京都府**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/54157ec10b7bf74b2bab58826658745843aef817>

**【速報】「利用客に食中毒の症状出ている」台湾からのツアー客11人を救急搬送　吐き気や下痢など訴え　京都府内の焼き肉店を利用後から症状**

**3/21(木) 21:32配信　MBSニュース　京都府**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/60ab4da2328e0518e62d5e767db2b6fe2674d861>

**★ウイルスによる食中毒★**

**■岳温泉の旅館でノロウイルス食中毒　男女16人に症状　宿泊者120人の体調確認中＜福島・二本松市＞　3/28(木) 11:56配信　福島テレビ　福島県二本松市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/4d72995f2337754fced62f6ef55e0115a059a249>

**福島・二本松の旅館でノロウイルス...男女16人が食中毒**

**3/28(木) 8:41配信　福島民友新聞****福島県二本松市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/198c8dd2df54e0571246b51b2e85a7c0108fe3b0>

**宿泊客16人が下痢や吐き気訴え　温泉旅館でノロウイルスによる食中毒　福島・二本松市**

**3/27(水) 16:54配信　TUFテレビユー福島****福島県二本松市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/731f0cb96e6b2b3ecc4d0bccfe1c24c86ddd0a5d>

**■福井市の飲食店で21人食中毒、ノロウイルス検出　2日間の営業停止処分に**

**3/28(木) 8:34配信　福井新聞ＯＮＬＩＮＥ　福井県福井市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/89439792ccfa3debfd0f1fab2a508ee7fb99eef6>

**福井市の飲食店でノロウィルス感染　21人が嘔吐、下痢、発熱など訴える**

**3/27(水) 16:00配信　福井テレビ****福井県福井市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/db483ea227aadca80cbceb9741d23ec69bee08ee>

**ノロウイルスによる食中毒が発生しました　2024/3/27　福井県福井市**

**ノロウイルス**

<https://www.city.fukui.lg.jp/fukusi/eisei/syokuhin/p020749_d/fil/1.pdf>

　　本日、福井市保健所は、福井市内の飲食店「フォンデン」で提供した食事を原因とするノロウイルスによる食中毒が発生したと断定しました。症状を呈したのは、３月２２日（金）１８時頃から当該飲食店で調理・提供した食事を喫食した３グループ２８名中２１名で、うち３名が医療機関を受診し、症状は回復に向かっています。

１ 探知

３月２４日（日）１５時頃、有症者グループの代表者から、３月２２日（金）にフォンデンを利用した２０名のうち複数名が嘔吐・下痢・発熱等を呈しているとの連絡が福井市保健所にありました。

２ 調査結果

福井市保健所は、本件を次のような理由から当該飲食店で調理・提供した食事を原因とする食中毒と断定しました。

○当該飲食店を３月２２日（金）に利用した３グループ２８名のうち、２１名が嘔吐、下痢、発熱等の症状を呈していました。

○患者の共通食は、当該飲食店で調理・提供された食事のみでした。

○当該飲食店での食事の喫食時刻を起点とする、発症までの時間は平均２９．４時間であり、発症した症状（嘔吐、下痢、発熱等）及び潜伏期間は、ノロウイルスによる食中毒の症状及び潜伏期間（２４～４８時間）と一致していました。

○調理従事者及び患者の検便検査の結果、ノロウイルスが検出されました。

○医師からの当該患者に関する食中毒患者発生届出がありました。

【患者等の状況：３月２７日（水）１４時現在】

患者

発症日時　令和６年３月２２日（金）２３時頃 ～ ３月２４日（日）１５時頃

症状　嘔吐、下痢、発熱等

患者数　２１名【20 代1 名、30 代8 名、40 代3 名、50 代4 名、60 代5 名】

原因物質　ノロウイルス

原因施設

飲食店名 ：フォンデン

店舗所在地：福井市

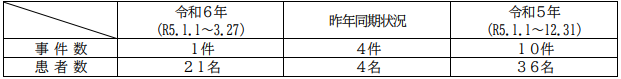
許可業種 ：飲食店営業

原因食品　３月２２日（金）に当該施設が調理・提供した食事

提供メニュー：シーフードサラダ、きのこのサラダ、豚しゃぶのサラダ、生ハムとトマト、 フライドポテト、マルゲリータピザ、パスタ、ソーセージ盛り合わせ、えびとブロッコリーのアヒージョ、若狭牛のステーキ

３ 行政処分等

福井市は、フォンデンに対して、本日、食品衛生法に基づき飲食店営業の営業を３月２７日（水）から３月２８日（木）の２日間営業停止処分にするとともに、施設の改善・清掃・消毒の徹底、調理工程・衛生管理方法等の検証及び改善、従事者の衛生教育の徹底を指示しました。

４ 市内における食中毒発生状況（令和６年３月２７日（水）１４時現在 今回の事件を含む）

**■男女21人が下痢や腹痛訴え　会津若松市の飲食店でノロウイルスによる食中毒　福島**

**3/25(月) 18:06配信　TUFテレビユー福島　福島県会津若松市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1eec90d0ff367ebb0890510a7e759cae63aaf87c>

**■東近江の飲食店「和コーポレーション」で食中毒　21人が嘔吐や下痢、ちらしずしなど原因か**

**2024年3月23日 18時36分　中日新聞****滋賀県東近江市**

**ノロウイルス**

<https://www.chunichi.co.jp/article/872835>

**食中毒事件速報（令和5年度第7号）令和6年3月22日20時30分現在　滋賀県東近江市**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/337016.html>

食中毒事件速報（令和5年度第7号）

発生日時　初発:令和6年3月20日（水）0時 ～ 終発:3月21日（木）21時

発生場所　草津市、甲賀市、湖南市、近江八幡市、東近江市、彦根市、愛知郡愛荘町

発症者等　発症者数:21人（24才～64才）入院:0人

[内訳:男性5人（24才～41才）、女性16人（24才～64才）]

食べた者の数:44人

発生状況（概要）

令和6年3月21日（木）午前8時半頃、東近江市内の住民から東近江保健所に「3月19日（火）の昼に職場で仕出し弁当を喫食した職員25人のうち8人が体調を崩している」旨の連絡がありました。

東近江保健所が調査したところ、これらの職員は、3月19日（火）12時30分頃に、東近江市内の職場で同市内の飲食店「和コーポレーション」で調製された仕出し弁当を喫食していること、また、当該仕出し弁当を喫食した他の2グループにおいても、体調を崩している者が複数名いることが判明しました。

これら3グループのうち、調査の終了した44人中21人が腹痛、嘔吐、下痢等の症状を呈していました。

これら発症者に共通する食事は同施設で調整された仕出し弁当のみであること、発症者の症状が類似していること、複数の有症者の便からノロウイルスが検出されたこと、また、発症者を診察した医師から食中毒の届出があったことから、東近江保健所は、当該施設を原因とする食中毒と断定しました。

症状　腹痛、嘔吐:1～10回、下痢:1～10回

現在の病状　全員快方に向かっている。

献立内容　ちらし寿司、天ぷら、だし巻きたまご、焼き魚、炊き合わせ、酢の物、ごま豆腐、いかの松前漬け、肉団子

原因食品　花ちらし弁当（推定）

病因物質　ノロウイルスG2

原因施設

施設所在地：東近江市

施設名称：和コーポレーション（かずコーポレーション）

業種：飲食店営業

措置

上記飲食店に対して、東近江保健所長は、令和6年3月22日（金）から令和6年3月24日（日）までの3日間の営業停止処分としました。

検査材料　微生物検査： 26検体 ［糞便：12検体、ふきとり：14検体］

食中毒注意報　ノロウイルス食中毒注意報発令中（3月6日～3月27日）

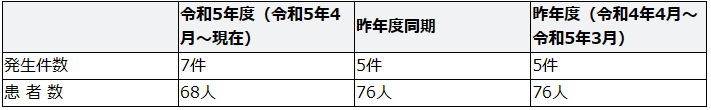
【発症者の所在地】

草津市1人　甲賀市 3人　湖南市1人　近江八幡市4人　東近江市8人　彦根市2人

愛知郡愛荘町2人

計21人

【県内食中毒発生状況】



**■食中毒…男女31人、カキを食べて下痢・発熱　「北の国」グルメの店、客49人のグループが貸し切り…その後、症状が現れる　ノロウイルスを検出、営業停止に**

**3/23(土) 12:12配信　埼玉新聞****埼玉県上尾市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/703c5a5e5ae4931a7a598216dc215fad5647e5d9>

**食中毒を発生させた施設の行政処分を行いました　2024/3/** **22　15時　埼玉県上尾市**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0708/news/page/news2024032201.html>

<https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/251789/20240325.pdf>

1 行政処分の内容

鴻巣保健所は、食中毒を発生させた(1)の営業者に対して、(2)の営業施設での営業停止の行政処分を本日行った。

(1) 営業者

(2) 営業施設 北の国バル　上尾店

埼玉県上尾市

(3) 営業の種類 飲食店営業

(4) 違反内容 食品衛生法第6条違反

令和6年3月15日(金)に上記営業施設において調理提供された食事を喫食した49名中31名に対して、水様性下痢・発熱・吐き気を主症状とするノロウイルスによる健康被害を生じさせた。

(5) 処分内容 食品衛生法に基づく営業停止命令

ア 処分年月日 令和6年3月22日(金)

イ 期間 令和6年3月22日(金)から令和6年3月24日(日)まで3日間

(6) 病因物質 ノロウイルス

2 指導内容

鴻巣保健所は営業者に対して、食中毒の再発防止を目的に、営業停止期間中、施設の消毒を指導するとともに調理従事者への衛生教育等を行う。

3 食中毒事件の概要

(1) 探知

令和6年3月18日(月)北本市民から「3月15日(金)に上尾市内の飲食店を利用したところ、3月17日(日)から複数名が下痢・発熱・吐き気を呈した。」旨の通報があり、鴻巣保健所が調査を開始した。

(2) 調査結果（ 発表日現在 ）

ア 患者の発生状況等

(ア) 喫食者 49名

(イ) 患者 31名（男性21名、女性10名、20歳代から60歳代）

(ウ) 喫食日時 令和6年3月15日(金)19時

(エ) 初発日時 令和6年3月16日(土)12時

(オ) 主な症状　 水様性下痢、発熱、吐き気

(カ) 検査結果　 患者11名からノロウイルスが検出された

(キ) 喫食メニュー

牡蠣とカルパッチョのシーフードプラッター、牡蠣好きの為の絶望パスタ等

イ 上記飲食店を食中毒の原因施設と断定した理由

(ア) 　患者11名の便からノロウイルスが検出されたこと。

(イ) 　患者の主症状及び潜伏期間が、ノロウイルスによるものと一致したこと。

(ウ) 　患者の共通食が、原因施設で提供された食事に限定されること。

(エ) 　患者を診察した医師から、食中毒患者等届出票が提出されたこと。

**■焼き鳥店でノロウイルスによる集団食中毒　１８人に下痢やおう吐などの症状　大阪・住吉区**

**3/22(金) 20:43配信　ABCニュース　大阪府大阪市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a1cfcda209e53325177b418608495d10663bf95f>

**【速報】焼き鳥店で集団食中毒　未成年を含む18人に下痢や嘔吐など症状　便からノロウイルスを検出　3/22(金) 19:28配信****読売テレビ****大阪府大阪市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2e1271f874f43d29fb62cb1ec9ecff6c90b76a84>

**報道発表資料　食中毒の発生について（住吉区）　2024年3月22日　大阪府大阪市**

**ノロウイルス**

<https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kenko/0000623353.html>

令和6年3月22日　19時20分発表

　令和6年3月19日（火曜日）9時45分頃、大阪市住吉区内の事業所から「職員とその家族が先週末に住吉区内の飲食店で会合を行ったところ、複数名が体調不良を呈している。」との届出が住吉区役所を通じて大阪市保健所にありました。

　調査したところ、当該グループは27名で3月16日（土曜日）18時30分頃から、住吉区内の飲食店「炭火やきとり　将吉」において焼鳥、からあげ等を含むコース料理等を喫食し、うち18名が3月17日（日曜日）12時頃から3月18日（月曜日）18時頃にかけて、下痢、おう吐、発熱等の食中毒様症状を呈していることが確認されました。

　発症者18名の共通食は当該飲食店で提供された食事以外になく、その発症状況が類似していること、発症者及び調理従事者のふん便からノロウイルスが検出されたこと、発症者に共通する感染症を疑う事象が確認されなかったことから、「炭火やきとり　将吉」を原因とする食中毒と断定し、営業者に対し、3月22日（金曜日）から3月23日（土曜日）まで2日間、当該飲食店の営業停止を命じました。

調査概要

原因施設

名称：炭火やきとり　将吉（すみびやきとり　しょうきち）

所在地：大阪市

業種：飲食店営業

行政処分　原因施設の営業停止2日間

（令和6年3月22日（金曜日）から令和6年3月23日（土曜日）まで）

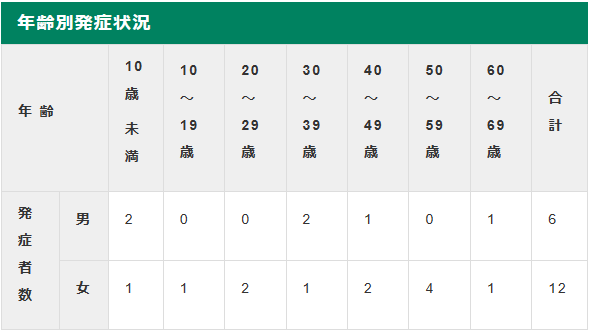
＜違反条項＞　食品衛生法第6条第3号違反（食中毒の発生）

発症者の状況

発症者　18名〔男：6名（6歳から63歳）、女：12名（8歳から62歳）〕

受診者　6名（入院なし）

（注）発症者は全員快方に向かっています。



[在住府県別発症状況]

大阪府　18名

主症状　下痢、おう吐、発熱等

病因物質　ノロウイルス

原因食品

令和6年3月16日（土曜日）に当該施設で提供された焼鳥、からあげ等を含むコース料理等

（詳細については現在調査中）



（注） 本報道資料に関連して、検査の技術的な事柄については、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所までお問い合わせください。

担当　地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所　公衆衛生部健康危機管理課

電話　06-6972-1327

参考　《食中毒発生状況》

令和6年1月1日（月曜日）から令和6年3月21日（木曜日）まで

3件46名（本件を含まず）

令和5年1月1日（日曜日）から令和5年3月21日（火曜日）まで

1件5名

（食中毒発生状況の年次集計は、毎年1月1日からの統計です）

**■施設の給食が原因か　高齢者施設でノロウイルスによる集団食中毒2人入院も現在は全員が快方に（高知・土佐清水市）　3/22(金) 17:53配信　テレビ高知****高知県土佐清水市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/abc6363559a466d02cb771790328f38066bcf16a>

**食中毒事例の発生について　2024/3/22　高知県土佐清水市**

**ノロウイルス**<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/syokutyudoku_joukyou/file_contents/file_20243225161223_1.pdf>

　１ 概要

土佐清水市の高齢者施設において令和６年３月 16 日（土）から 18 日（月）に調理された給食を喫食した 70 名中 15 名が嘔吐、下痢等を主症状とする食中毒症状を呈した。

調査の結果、患者の共通食は当該施設で調理された給食のみであったこと、また、検便検査で患者９名中８名及び調理従事者 10 名中２名からノロウイルスＧⅡが検出されたことにより、同施設を原因施設とする食中毒と断定した。

２ 探知

令和６年３月 19 日（火）13 時 45 分頃、当該施設から嘔吐、下痢等の食中毒症状を訴える者がいると幡多保健所に情報提供があり調査を開始した。

３ 発症日時及び主症状

発症日時：令和６年３月 19 日（火）５時頃から３月 20 日（水）５時頃

主症状：嘔吐、下痢、発熱

４ 患者の状況

男性３名、女性 12 名 合計 15 名（70 代～90 代）

そのうち、８名（男性２名、女性６名）が医療機関を受診した（うち２名入院）。

現在のところ、全員快方に向かっている。

５ 原因施設

名称及び所在地：「特別養護老人ホームしおさい」 土佐清水市

６ 原因食品及び原因物質

原因食品：当該施設で令和６年３月 16 日（土）から 18 日（月）に調理・提供された給食

病因物質：ノロウイルスＧⅡ

７ 行政措置及び対策

行政措置：令和６年３月 22 日（金）から３月 24 日（日）まで３日間の給食業務停止処分

（当該施設は、３月 20 日（水）から調理業務を自粛中）

対 策：施設に対して感染拡大防止のための衛生指導を実施予定

９ ノロウイルス食中毒について

ノロウイルスについては、吐き気、下痢、腹痛、発熱を主症状とする急性胃腸炎を起こすウイルスで、通常は２～３日で回復する。比較的少ないウイルス量で発症し、ヒト→ヒトという感染や、ヒト→食品→ヒトという経路で食中毒を起こすことがある。汚染されていた二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理せずに食べた場合に感染することがある。予防法としては、食品の中心温度 85～90℃90 秒以上の加熱、トイレ後や調理時の十分な手洗いが重要である。

10 食中毒発生状況（本件を除く。）



**■一部からノロウイルス検出も　原因を特定できず　福島市の小学校での児童・教職員21人の体調不良　3/22(金) 18:10配信　福島テレビ　福島県福島市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a5e8a69f64c5238f467f6657cce32e89f74a6f84>

**学年も地域もバラバラ…小学校で21人が体調不良　予防の基本は「手洗い」…正しい手の洗い方　3/19(火) 18:44配信　福島テレビ****福島県福島市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/584594f51a8ebdd4d4e6cb56a2d9dc217a0a65ff>

**福島市の小学校で児童・教職員21人欠席のナゾ　感染症？食中毒？　新たに5人発症、19日は8人が欠席　3/19(火) 18:44配信****福島テレビ　福島県福島市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/daf1b143eb8efe8c3ae2c5ff5a2bd19b3bdc9bb3>

**21人が体調不良　福島市・北沢又小、食中毒や感染症の疑い調査**

**3/16(土) 10:09配信　福島民友新聞****福島県福島市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/65b2da9947ba0cd079559bea3a590dab669f10eb>

**集団感染か食中毒か　福島市の小学校で児童教職員21人が下痢・おう吐の症状で欠席**

**3/15(金) 18:54配信　TUFテレビユー福島　福島県福島市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/5337c9d7687d4fde297d18b102fb966e98f672f8>

**【福島市の小学校で児童ら21人が嘔吐を訴え欠席】集団感染か食中毒の疑いで原因調査**

**3/15(金) 18:33配信　福島中央テレビ****福島県福島市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2380fd03d222648540889e5010c42cd798e8be67>

**福島市の小学校で集団食中毒の疑い　児童・教職員21人が体調不良　給食が要因か＜福島県＞**

**3/15(金) 18:09配信　福島テレビ　福島県福島市**

**調査中**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/eaf1cf1aea5ab34ac23a99aecf1c93a602e4ffd4>

**■羽幌町で食中毒３０人発症も軽症 レストランは３日間営業停止**

**03月22日　14時54分　北海道 NEWS WEB****北海道羽幌町**

**ノロウイルス**

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20240322/7000065776.html>

**食中毒の発生について（令和6年3月22日公表）　北海道羽幌町**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kse/sho/tyu/183449.html>

1.探知

令和6年3月15日（金）正午頃、苫前郡羽幌町のホテルで会食した団体から、会食の参加者複数名が胃腸炎症状を呈している旨、留萌保健所に連絡があった。

2.概要

令和6年3月11日（月）及び12日（火）に苫前郡羽幌町のホテルを利用した3団体30名が、12日（火）午後9時頃から下痢、発熱、腹痛等の症状を呈し、うち12名が医療機関を受診した。

留萌保健所等の調査の結果、有症者の共通食は当該ホテルにおいて調理・提供された食事に限られること、有症者及び調理従事者便からノロウイルスが検出されたことなどから、留萌保健所は本日、当該ホテルを原因施設とする食中毒と断定した。

3.発生日時（初発）　令和6年3月12日（火）　午後9時頃

4.有症者数　30名（通院12名、入院0名） ※有症者は、全員、快方に向かっている。

5.症状　下痢、発熱(37.0～39.8℃)、腹痛等

6.病因物質　ノロウイルス

7.原因施設

（1）施設名：サンセットプラザはぼろ（1階レストラン二島物語）

（2）所在地：苫前郡羽幌町

（4）業　種：飲食店営業

8.原因食品　当該施設が３月11日（月）及び12日（火）に調理･提供した食事

※提供メニュー

朝食バイキング（59品目）、宴会コース（前菜、刺身、蒸し物、焼き物、肉料理、デザートなど）

9.対応

留萌保健所は、食品衛生法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備及び経過措置に関する政令附則第２条の規定により、なお従前の例により当該営業を行うことができるとされた場合における、食品衛生法等の一部を改正する法律第２条の規定による改正前の食品衛生法第55条第１項に基づき、営業者に対し、令和６年３月22日（金）から24日（日）までの３日間、営業停止を命ずるとともに、施設の清掃消毒、従業員の衛生教育、衛生管理計画の検証などを指示した。

10.その他　当該施設は、３月16日（土）から食事の提供を自粛している。

（問い合わせ先）

北海道留萌振興局保健環境部保健行政室（北海道留萌保健所）電話：0164-42-8330

**■食中毒事件の発生について　令和６年３月２１日　消費・生活安全課　食品安全推進係**

**奈良県葛城市ノロウイルス**

<https://www.pref.nara.jp/secure/306434/240321houdou%20.pdf>

　　令和６年３月１９日（火）午前１０時頃、葛城市の住民から「桜井市内の弁当屋で購入した弁当を喫食した複数名が嘔吐、下痢等の食中毒様症状を呈している」旨の連絡が中和保健所にありました。

中和保健所が調査したところ、３月１６日（土）に宇陀市で行われたバドミントン大会に参加した葛城市内の１グループ２１名が当該施設の弁当を喫食し、９名が１７日（日）午前１１時を初発として嘔吐、下痢等の症状を呈し、うち１名が医療機関を受診していることが判明しました。

調査の結果、有症者に共通する食事は当該施設で調製及び提供された弁当以外ないこと、有症者及び調理従事者のふん便からノロウイルスが検出されたこと、有症者を診察した医師から食中毒の届出があったことから、同保健所は当該施設で調理された食事を原因とする食中毒と断定し、３日間の営業停止を命じました。なお、重症者はおらず、全員快方へ向かっています。

発生日時　令和６年３月１７日（日） 午前１１時（初発）～

有症者関係

　　有症者数： ９名

男 性： ７名

　　女 性： ２名

　　受診者数： １名

主 症 状

有症者（９名）の状況

吐き気：８名 腹 痛：８名 発 熱：６名

下 痢：９名 嘔 吐：６名 頭 痛：７名

　　　※ 症状の重複を含む

原因施設

所在地：桜井市

名 称：手づくりそうざい ふじもと

業 種：飲食店営業

原因食品　３月１６日（土）に調製、及び提供された食事

病因物質　ノロウイルスGⅡ

検査状況

有症者のふん便 ：６名（６名からノロウイルスGⅡ検出）

従業員のふん便 ：４名（１名からノロウイルスGⅡ検出）

措置等　行政処分：３月２１日（木）から２３日（土）まで３日間の営業停止

指導事項：施設の洗浄・消毒、従業員の衛生管理の徹底、

従業員に対する衛生教育

メニュー

・唐揚げ DX 弁当（１３名 ※うち１名は１食分を家族と分けた）

唐揚げ、春巻き、マカロニケチャップ、わかめの酢の物、レタス、里芋の煮物、金時豆、卵焼き、ご飯、漬物

・焼肉弁当（５名）

牛ハラミ焼き、炒め野菜、レタス、里芋の煮物、金時豆、卵焼き、ご飯

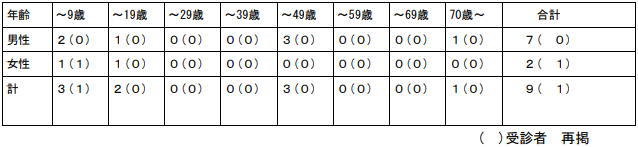
・幕の内 DX 弁当（１名）

天ぷら（さつまいも、かぼちゃ、ピーマン、茄子、海老）、焼き鯖、わかめの酢の物、里芋の煮物、金時豆、卵焼き、ご飯、漬物、パイナップル

・唐揚げ丼（１名）

・親子丼（１名）

有症者の発生状況



参 考　食中毒発生状況（奈良市を含む）

　　　本年度（本件を含む） 件数： ４件 有症者数： ６２名

　　　昨年度同時期 件数： ２件 有症者数： １９名

昨 年 度 件数： ２件 有症者数： １９名

**■「まるごと高知」で食中毒か　東京の県アンテナショップ　客５人が体調不良訴え　３／２０から営業自粛　2024.03.23 08:31　高知新聞社　中央区**

**不明**

<https://www.kochinews.co.jp/article/detail/730711>

**★寄生虫による食中毒★**

**■倉敷市で集団食中毒　倉敷アイビースクエア内レストランの料理を食べた５０人におう吐などの症状【岡山】　3/27(水) 11:48配信　OHK岡山放送　岡山県倉敷市**

**寄生虫　クドア?**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d739f3e6275c468ca7f87c2fb1203aca7cfb8398>

**★自然毒による食中毒★**

**■台北飲食店の健康被害 死者からボンクレキン酸検出 台湾初**

**3/28(木) 22:28配信　中央社フォーカス台湾　台湾台北市**

**植物性自然毒　ボンクレキン酸**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/051c8a501172da5852ef843a39eac9b7d97502af>

**台北飲食店の健康被害 保健相、人為的可能性排除せず／台湾**

**3/28(木) 13:00配信****中央社フォーカス台湾　台湾台北市**

**植物性自然毒　ボンクレキン酸**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d65d1189b2a9d6518256d9f0dba32a414a302cc7>

**台北の飲食店で食事 客2人が死亡 重大な食中毒事件として調査／台湾**

**3/27(水) 16:47配信****中央社フォーカス台湾　台湾台北市**

**植物性自然毒　ボンクレキン酸**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/ef54ece012ccfb597f62c9ca3912c3d65064af2a>

**ボンクレキン酸　出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』**

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%9C%E3%83%B3%E3%82%AF%E3%83%AC%E3%82%AD%E3%83%B3%E9%85%B8>

**★化学物質による食中毒★**

**■**

**★細菌による感染症★**

**■**

**★ウイルスによる感染症★**

**■【速報】和歌山の障害者支援施設でノロウイルスに集団感染　食中毒ではなく接触感染か**

**3/22(金) 14:11配信　ABCニュース　和歌山県橋本市**

**感染症　ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/686fe1df57942d6bf1ff10a559060691789e207b>

**★その他の感染症★**

**■**

**★違反食品・回収等★**

**■ベイシア　しらす干しに”ふぐ稚魚”混入の恐れで自主回収**

**3/27(水) 20:52配信　群馬テレビ**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/5eb0e86970b2a271cdeb6b56d7b0dbb480d005d6>

**■日本から輸入のサンマ節、基準値の約40倍の発がん性物質＝台湾の水際検査で検出**

**3/27(水) 11:45配信　中央社フォーカス台湾**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/6d364eb12b63ce873d5d8ab9ecd2c0b072525f97>

**■「マルコメ」みそに虫の一部混入、ゴキブリか…１０万７０００点の自主回収発表**

**2024/03/26 14:03　読売新聞オンライン**

<https://www.yomiuri.co.jp/economy/20240326-OYT1T50104/>

**■違反食品等に対する不利益処分等　2024/3/25　東京都狛江市**

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin//ihan/kouhyou.html>

　公表年月日　令和6年3月25日

違反食品

　名称及び商品名　生鮮おくら

製造者、加工者又は輸入者の名称

（輸入者）MUNESH ZUNNILAL (SPICE HOME)

上記営業者の所在地　東京都狛江市

その他（ロット、原産国名等）

輸入届出年月日：令和6年3月7日

原産国名：インド

違反内容 　テブコナゾール0.06ppm検出

（第13条第3項に基づき人の健康を損なうおそれのない量として定める量（0.01ppm）を超えて残留）

適用条項　食品衛生法第13条第3項

不利益処分等対象者

（輸入者）MUNESH ZUNNILAL (SPICE HOME)

東京都狛江市

不利益処分等の内容及び措置状況

3月22日、輸入者に対し、文書により当該品の回収・保管を指示した。

**★その他関連ニュース★**

**■紅麹健康被害、保健所への報告徹底を - 日医が協力要請**

**3/27(水) 20:18配信　医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/15fd869f81463d2a1cd879a2f6e98418ad409640>

**■HIV感染、23年は669人で7年ぶりに増加 - コロナ収束後の検査数増加が影響、厚労省**

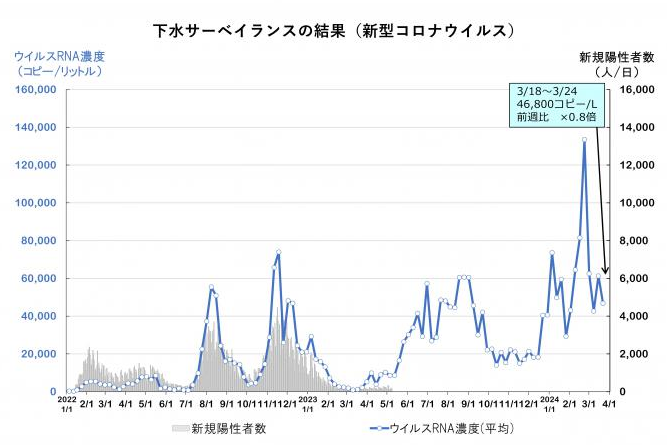
**3/27(水) 10:51配信****医療介護ＣＢニュース**

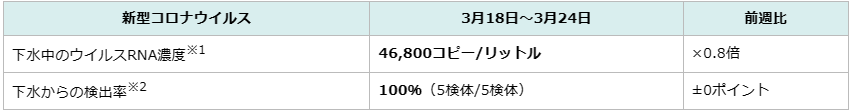
<https://news.yahoo.co.jp/articles/8f0478b4d6f40302bcf15e0dba5b008710c5b7f9>

**■下水サーベイランス　2024/3/26　北海道札幌市**

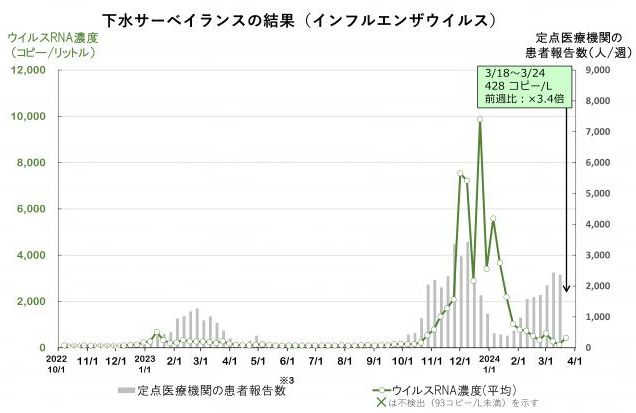
<https://www.city.sapporo.jp/gesui/surveillance.html>

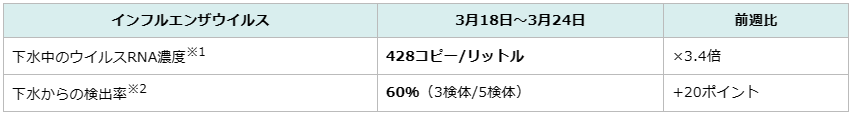
　新型コロナウイルス





　　ウイルス濃度は減少しましたが、高い水準を維持しており、引き続き警戒が必要です。





　　下水中のウイルス濃度は前週から増加しており、今後の動向に注意が必要です。

※本調査では、インフルエンザA型を分析対象としています。

**■【感染症アラート・本格的な流行】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(溶連菌感染症)、咽頭結膜熱など4つ　3/26(火) 11:33配信　感染症・予防接種ナビ**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8238238042bd495aaaf85849ee1068df971e14cb>